

大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る

事後調査報告書

(平成29年11月分【埋立中調査①】)

【廃棄物処分場周辺 水質】

【廃棄物搬入施設周辺 大気質・騒音・振動・交通量】

国土交通省 近畿地方整備局

大阪市 港湾局

大阪湾広域臨海環境整備センター

目 次

I 事後調査の概要

1. 調査概要	I - 1
2. 工事の実施状況	I - 13
3. 調査結果の概要	I - 14

II 事後調査結果

1. 水質（廃棄物処分場周辺）	II - 1
2. 大気質（廃棄物搬入施設周辺）	II - 7
3. 騒音・振動（廃棄物搬入施設周辺）	II - 16
4. 交通量（廃棄物搬入施設周辺）	II - 24

I 事後調査の概要

1. 調査概要

「大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る事後調査計画」に基づく平成 29 年 11 月の事後調査の概要は表－1 に、調査地点の位置は図－1 に示すとおりである。

表－1(1) 事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 大気質）

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
二酸化硫黄(SO ₂) 窒素酸化物(NO ₂ 、NO) 浮遊粒子状物質(SPM) 風向・風速	1点(南港中央公園局)	11月1日～30日	通年連続

表－1(2) 事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質（一般項目））

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
●生活環境項目 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全磷(T-P)	5点×2層 【1, 2, 3, 4, 5】 上層:海面下1m 下層:海底面上2m	11月8日	1回/月
●その他の項目 透明度 水温 塩分 濁度 浮遊物質量(SS) クロロフィルa			

表-1(3) 事後調査の概要 (廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質 (放流水、内水及び護岸外周(1)))

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
濁度 水温 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO)	放流水 1点	11月1日～30日	連続測定
浮遊物質量(SS) 不揮発性浮遊物質量(FSS)	放流水 1点 内水 1点	11月7日、14日、21日、28日	1回/週
水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 全窒素(T-N)	(処理原水)	11月14日	1回/月
全磷(T-P) n-ヘキサン抽出物質 大腸菌群数		11月14日	4回/年 (5月、8月、11月、2月)
透明度 水温 塩分 浮遊物質量(SS) 不揮発性浮遊物質量(FSS) 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全磷(T-P) n-ヘキサン抽出物質 大腸菌群数	護岸外周 3点×2層 (護岸から30m) 【19, 20, 21】 上層:海面下1m 下層:海底面上2m n-ヘキサン抽出物質は上層のみ調査 大腸菌群数は上層のみ調査	11月8日	4回/年 (5月、8月、11月、2月)

表一 1 (4) 事後調査の概要 (廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質 (放流水、内水及び護岸外周(2)))

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
<p>●健康項目等</p> <p>カドミウム</p> <p>全シアン</p> <p>鉛</p> <p>六価クロム</p> <p>砒素</p> <p>総水銀</p> <p>アルキル水銀</p> <p>PCB</p> <p>ジクロロメタン</p> <p>四塩化炭素</p> <p>1,2-ジクロロエタン</p> <p>1,1-ジクロロエチレン</p> <p>シス-1,2-ジクロロエチレン</p> <p>1,1,1-トリクロロエタン</p> <p>1,1,2-トリクロロエタン</p> <p>トリクロロエチレン</p> <p>テトラクロロエチレン</p> <p>1,3-ジクロロプロペン</p> <p>チウラム</p> <p>シマジン</p> <p>チオベンカルブ</p> <p>ベンゼン</p> <p>セレン</p> <p>フェノール類</p> <p>銅</p> <p>亜鉛</p> <p>溶解性鉄</p> <p>溶解性マンガン</p> <p>全クロム</p> <p>陰イオン界面活性剤</p> <p>有機燐</p> <p>ほう素</p> <p>ふっ素</p> <p>アンモニア等(アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物)</p> <p>1,4-ジオキサン</p> <p>塩化ビニルモノマー</p> <p>1,2-ジクロロエチレン</p>	<p>放流水 1点</p> <p>内水 1点</p> <p>(処理原水)</p> <p>護岸外周 3点×2層</p> <p>(護岸から30m)</p> <p>【19, 20, 21】</p> <p>上層:海面下1m</p> <p>下層:海底面上2m</p> <p>塩化ビニルモノマー、1,2-ジクロロエチレンは護岸外周のみ調査</p>	<p>放流水、内水</p> <p>11月14日</p> <p>護岸外周</p> <p>11月8日</p>	<p>放流水、内水</p> <p>4回/年</p> <p>(5月、8月、11月、2月)</p> <p>護岸外周</p> <p>4回/年</p> <p>(5月、8月、11月、2月)</p>
<p>ダイオキシン類</p>	<p>ダイオキシン類は上層のみ調査</p>	<p>放流水</p> <p>11月14日</p> <p>内水</p> <p>—</p> <p>護岸外周</p> <p>—</p>	<p>放流水 4回/年</p> <p>(5月、8月、11月、2月)</p> <p>内水 2回/年</p> <p>(8月、2月)</p> <p>護岸外周 1回/年</p> <p>(8月)</p>

表一(5) 事後調査の概要 (廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質 (処分場周辺))

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
透明度 水温 塩分 濁度 浮遊物質(SS) 不揮発性浮遊物質(FSS) 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全磷(T-P) クロロフィルa n-ヘキサン抽出物質 大腸菌群数	6点(護岸から500m)×2層 【13, 14, 15, 16, 17, 18】 上層:海面下1m 下層:海底面上2m n-ヘキサン抽出物質は上層のみ調査 大腸菌群数は上層のみ調査	11月8日	4回/年 (5月、8月、11月、2月)
カドミウム 全シアン 鉛 六価クロム 砒素 総水銀 アルキル水銀 PCB ジクロロメタン 四塩化炭素 1,2-ジクロロエタン 1,1-ジクロロエチレン シス-1,2-ジクロロエチレン 1,1,1-トリクロロエタン 1,1,2-トリクロロエタン トリクロロエチレン テトラクロロエチレン 1,3-ジクロロプロペン チウラム シマジン チオベンカルブ ベンゼン セレン 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 フェノール類 銅 亜鉛 溶解性鉄 溶解性マンガン 全クロム 陰イオン界面活性剤 有機燐 1,4-ジオキサン		—	2回/年 (8月、2月)

表－1(6) 事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 底質（一般項目））

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
粒度組成 含水率 強熱減量 化学的酸素要求量(GOD) 硫化物 全窒素(T-N) 全磷(T-P) 酸化還元電位	4点(表層土) 【2, 3, 4, 5】	—	2回／年 (8月、2月)

表一(7) 事後調査の概要 (廃棄物処分場の埋立に係る調査 底質 (処分場周辺))

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
<ul style="list-style-type: none"> ●一般項目 粒度組成 含水率 強熱減量 化学的酸素要求量(COD) 硫化物 全窒素(T-N) 全磷(T-P) 酸化還元電位 	1点(表層土) 【15】		2回/年 (8月、2月)
<ul style="list-style-type: none"> ●有害項目<含有量試験> アルキル水銀 総水銀 カドミウム 鉛 有機燐 六価クロム 砒素 シアン PCB 銅 亜鉛 ふっ化物 トリクロロエチレン テトラクロロエチレン ベリリウム クロム ニッケル バナジウム 有機塩素化合物 ジクロロメタン 四塩化炭素 1,2-ジクロロエタン 1,1-ジクロロエチレン シス-1,2-ジクロロエチレン 1,1,1-トリクロロエタン 1,1,2-トリクロロエタン 1,3-ジクロロプロペン チウラム シマジン チオベンカルブ ベンゼン セレン 		—	

表－1(8) 事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 騒音・低周波空気振動）

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
騒音レベル 低周波空気振動音圧レベル	1点(大阪南港野鳥園)	—	2回／年 (4月、10月)

表－1(9) 事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 悪臭）

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
臭気強度 臭気指数 特定悪臭物質濃度	1点(大阪南港野鳥園)	—	2回／年 (8月、9月)

表－1(10) 事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 陸域生態系（鳥類））

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
鳥類の生息状況	4点 【a, b, c, d】	—	4回／年(2年おきに実施) (5月、6月、8月、2月)

表－２（１）事後調査の概要（廃棄物搬入施設に係る調査 大気質、騒音、振動、交通量、悪臭）

調査項目		調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
大気質	二酸化硫黄(SO ₂) 窒素酸化物(NO ₂ 、NO) 浮遊粒子状物質(SPM) 風向・風速	搬入ルート沿道 大阪基地 : 2点 【No.2、3】 堺基地 : 2点 【No.1、2】 泉大津基地 : 2点 【No.A、B】	11月6日～12日 11月14日～20日 11月24日～30日	1週間×4回／年 (5月、8月、11月、2月)
騒音	道路交通騒音レベル	搬入ルート沿道 大阪基地 : 2点 【No.2、3】 堺基地 : 2点 【No.1、2】 泉大津基地 : 2点 【No.A、B】	11月6日 11月15日 11月24日	2回／年 (操業時間帯に実施) (5月、11月)
振動	道路交通振動レベル	搬入ルート沿道 大阪基地 : 2点 【No.2、3】 堺基地 : 2点 【No.1、2】 泉大津基地 : 2点 【No.A、B】	11月6日 11月15日 11月24日	2回／年 (操業時間帯に実施) (5月、11月)
交通量	廃棄物輸送車 一般車	搬入ルート沿道 大阪基地 : 3点 【No.1、2、4】 堺基地 : 4点 【No.1、2、3、4】 泉大津基地 : 3点 【No.A、B、C】	11月6日 11月15日 11月24日	4回／年 (操業時間帯に実施) (5月、8月、11月、2月)
悪臭	臭気強度 臭気指数	敷地境界 大阪基地 : 2点(風上、風下) 【No.5、6】 堺基地 : 2点(風上、風下) 【No.5、6】 泉大津基地 : 2点(風上、風下) 【No.D1、D2】	—	2回／年 (6月、8月)

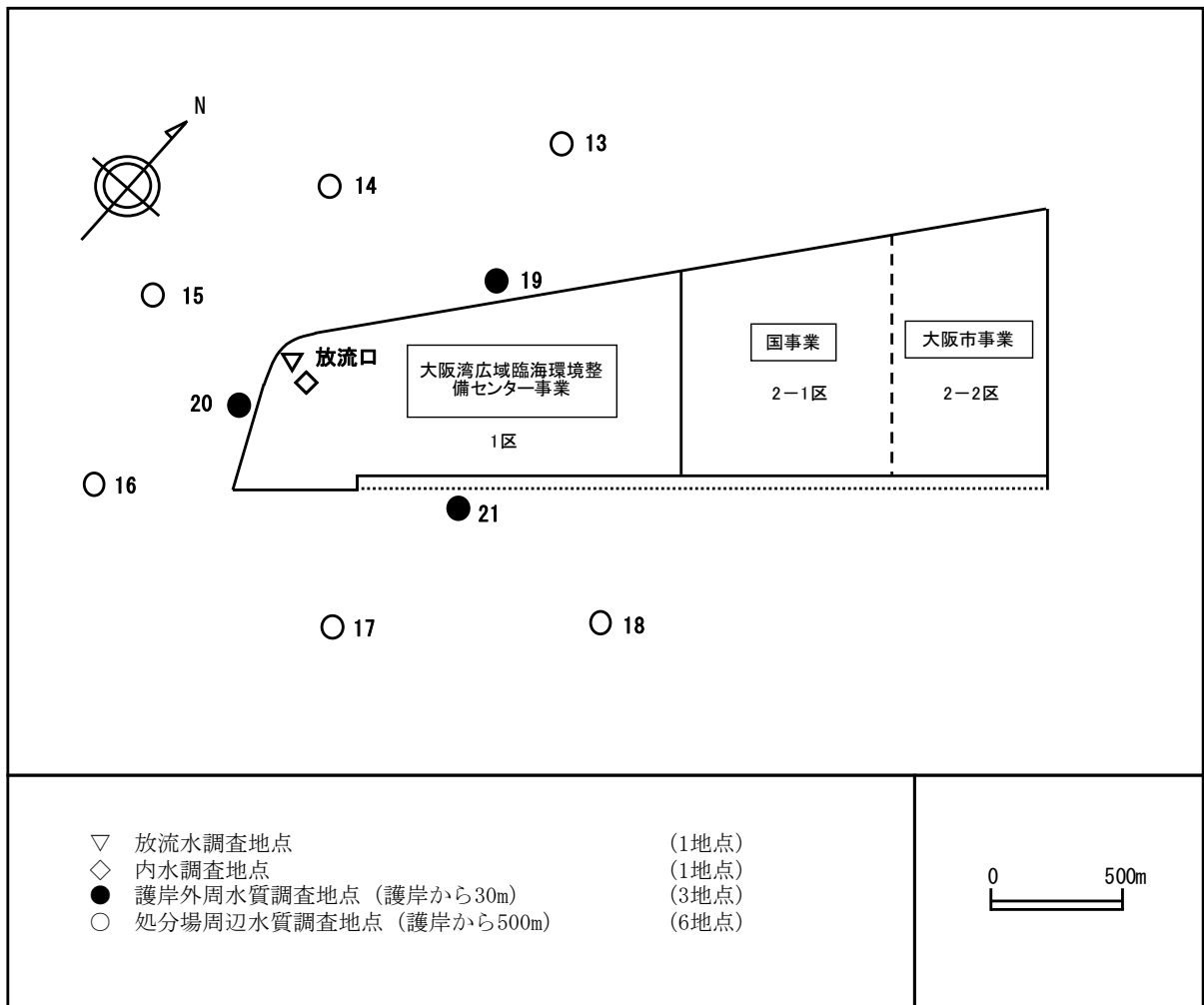


図-1(1) 廃棄物処分場周辺における水質の調査地点(平成 29 年 11 月)

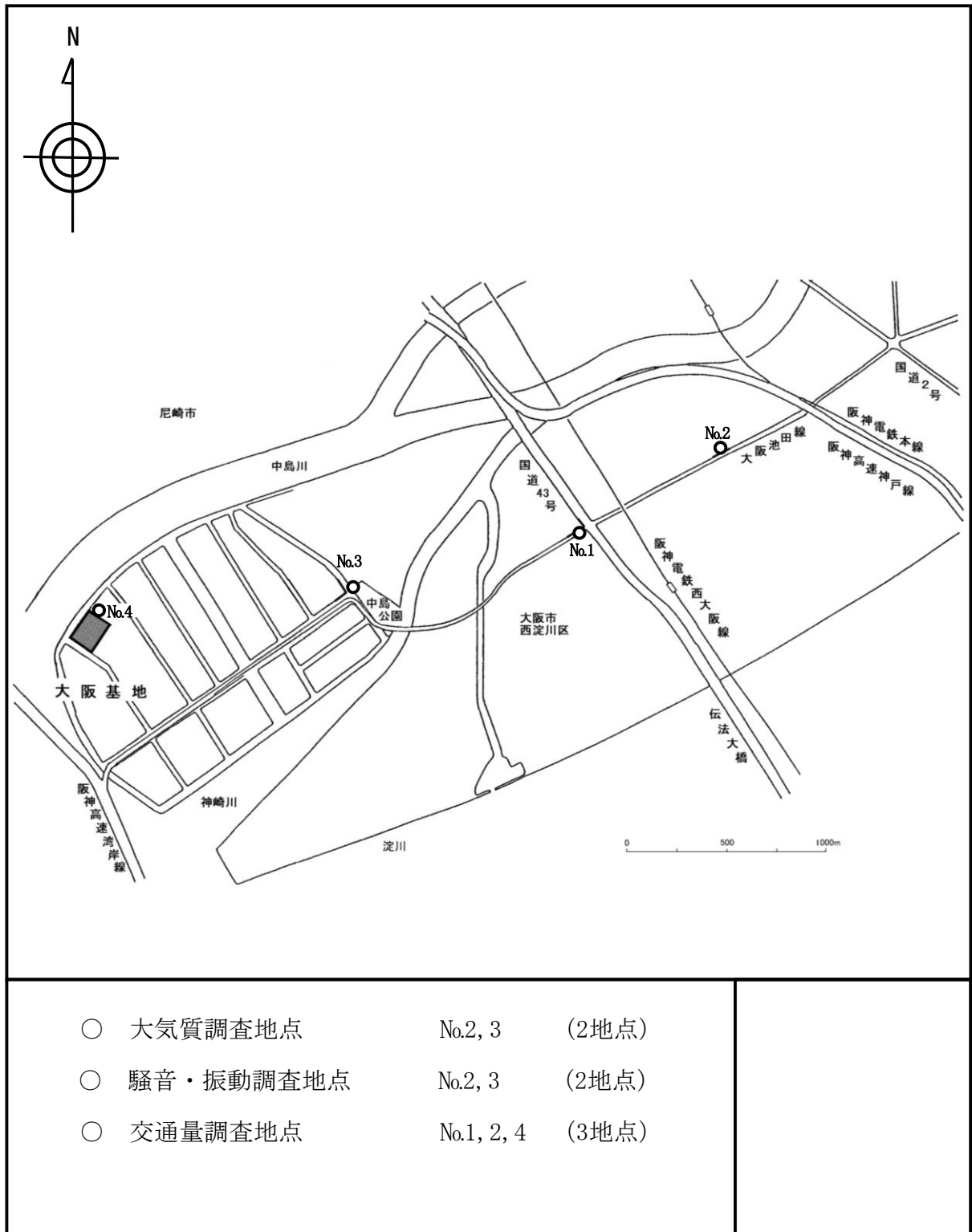


図-1(2) 廃棄物搬入施設周辺における調査地点(大阪基地) (平成 29 年 11 月)

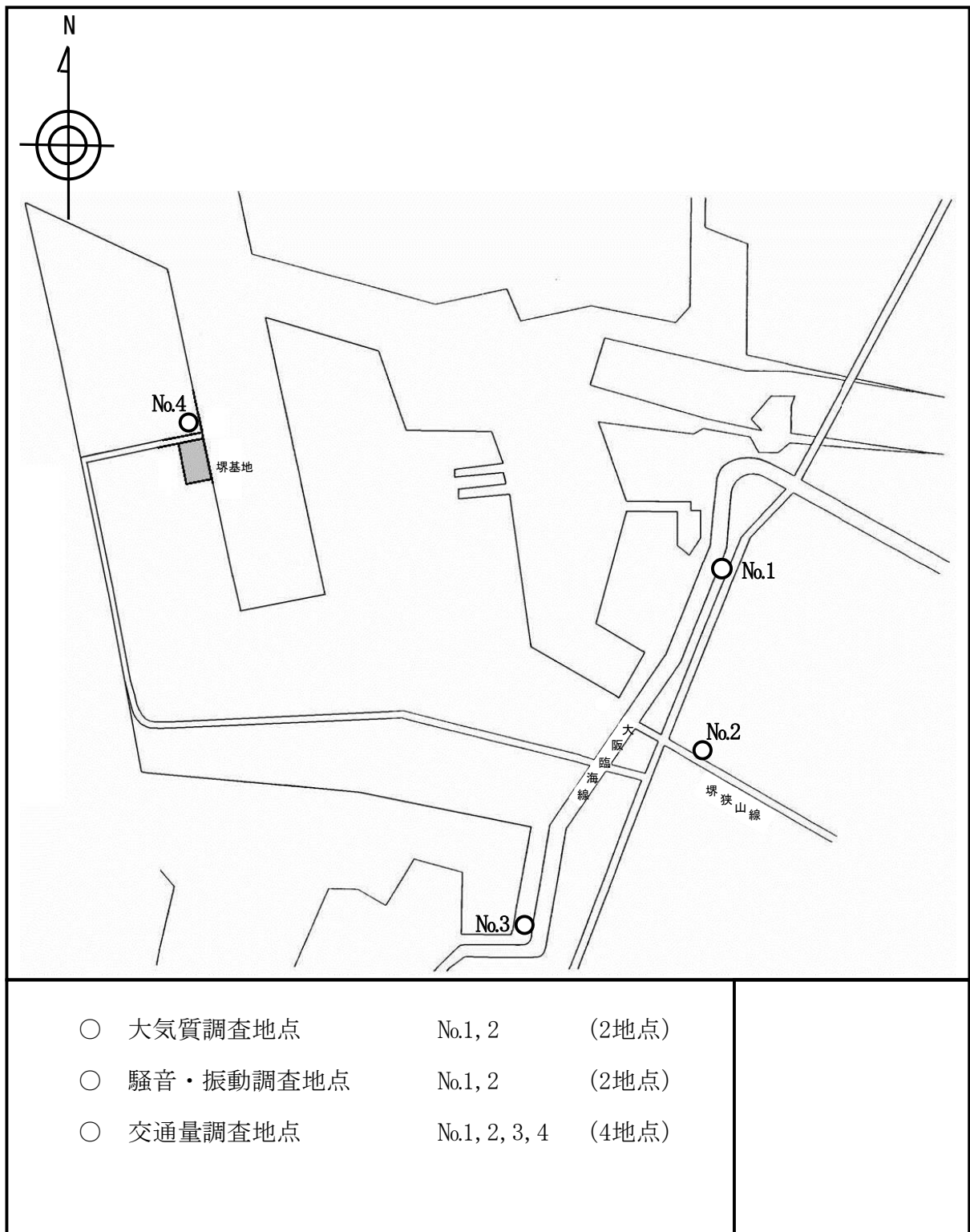


図-1(3) 廃棄物搬入施設周辺における調査地点(堺基地) (平成 29 年 11 月)

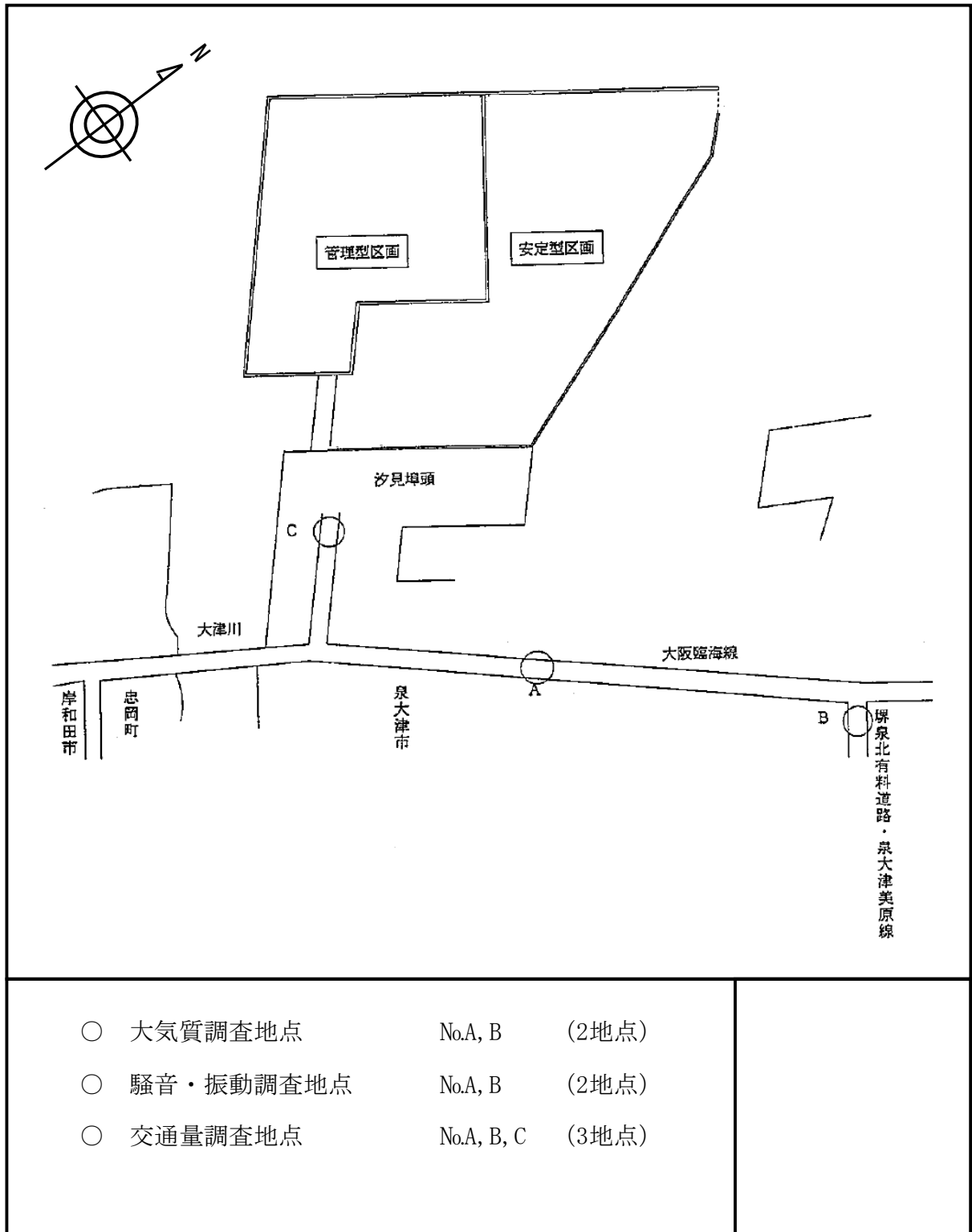
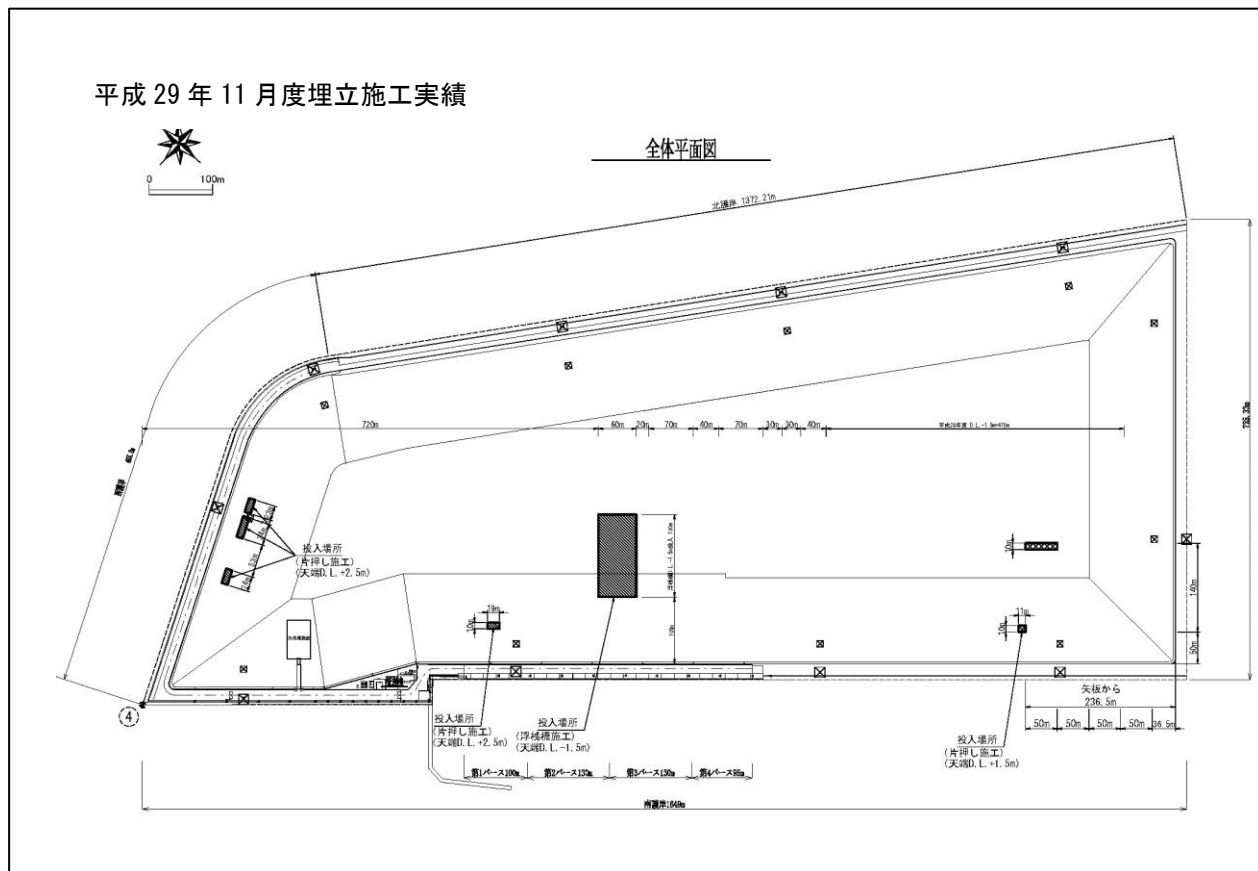


図-1(4) 廃棄物搬入施設周辺における調査地点(泉大津基地) (平成 29 年 11 月)

2. 工事の実施状況

平成 29 年 11 月の工事の実施状況は、図-2 に示すとおりである。



埋立量(m ³)	進捗率(%)
4,344,758	31.1

埋立容量(計画量) : 13,975,000 m³

図-2 工事の実施状況 (平成 29 年 11 月)

3. 調査結果の概要

廃棄物処分場の埋立に係る調査

(1) 大気質

平成 29 年 11 月分【護岸建設工事中・埋立中の共通調査】に記載

(2) 水質

①一般項目

平成 29 年 11 月分【護岸建設工事中・埋立中の共通調査】に記載

②-1 放流水、内水及び護岸外周 [水質様式第 6～10、12 号]

1) 放流水（連続測定）

濁度は、2.2～4.0 度(カリン) (平均値 3.1 度(カリン)) の範囲であった。

水温は、13.5～18.4℃ (平均値 16.2℃) の範囲であった。

pH は、7.3～7.6 の範囲にあり、測定期間を通じて放流水の基準値及び管理目標値 (5.0 以上 9.0 以下) の範囲内であった。

COD は、23.7～27.2mg/L (平均値 25.4mg/L) の範囲にあり、測定期間を通じて放流水の基準値 (90mg/L) 及び管理目標値 (40mg/L) を下回っていた。

DO は、6.7～7.6mg/L (平均値 7.0mg/L) の範囲であった。

2) 放流水、内水

・放流水

SS は、報告下限値未満 (<1mg/L) ～2mg/L (平均値 1mg/L) の範囲にあり、全測定を通じて放流水の基準値 (60mg/L) 及び管理目標値 (50mg/L) を下回っていた。

FSS は、全測定を通じて報告下限値未満 (<1mg/L) であった。

pH は、7.6 であり、放流水の基準値及び管理目標値 (5.0 以上 9.0 以下) の範囲内であった。

COD は、24mg/L であり、放流水の基準値 (90mg/L) 及び管理目標値 (40mg/L) を下回っていた。

T-N は、11mg/L であり、放流水の基準値 (120mg/L、日間平均 60mg/L) 及び管理目標値 (30mg/L) を下回っていた。

T-P は、0.08mg/L であり、放流水の基準値 (16mg/L、日間平均 8mg/L) 及び管理目標値 (4mg/L) を下回っていた。

n-ヘキサン抽出物質は、報告下限値未満 (<0.5mg/L) であり、放流水の基準値及び管理目標値 (鉱油類含有量 5mg/L、動植物油脂類含有量 30mg/L) を下回っていた。

大腸菌群数は、410 個/cm³ であり、放流水の基準値及び管理目標値 (日間平均 3,000 個/cm³ 以下) を下回っていた。

健康項目等については、事後調査報告書 (平成 29 年 11 月分【埋立中調査②】) で報告する。

・内水

SSは、4～6mg/L（平均値 5mg/L）の範囲であった。

FSSは、2～3mg/L（平均値 3mg/L）の範囲であった。

pHは 8.0、CODは 29mg/L、T-Nは 12mg/L、T-Pは 0.14mg/L、n-ヘキサン抽出物質は報告下限値未満（<0.5mg/L）、大腸菌群数は 1000 個/cm³であった。

健康項目等については、事後調査報告書（平成 29 年 11 月分【埋立中調査②】）で報告する。

3) 護岸外周

ア) 浮遊物質（SS）

浮遊物質（SS）は上層で 1～2mg/L、下層で 2～4mg/L の範囲であった。

イ) 不揮発性浮遊物質（FSS）

不揮発性浮遊物質(FSS)は上層で報告下限値未満（<1mg/L）～1mg/L、下層で 1～3mg/L の範囲であった。

ウ) 水素イオン濃度（pH）【環境基準値：7.8 以上 8.3 以下】

水素イオン濃度（pH）は上層で 8.2～8.3、下層は全ての調査地点で 8.0 であり、上層、下層共に全ての調査地点において環境基準値の範囲内であった。

エ) 化学的酸素要求量（COD）【環境基準値：3mg/L 以下】

化学的酸素要求量（COD）は上層で 2.6～4.1mg/L、下層で 2.4～3.0mg/L の範囲にあり、上層では調査地点 20、21 において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点で環境基準値以下であった。

環境基準値を上回った調査結果は、上層における調査地点 20（3.8mg/L）、調査地点 21（4.1mg/L）であったが、廃棄物等受入前に実施した当海域周辺（調査地点 13～18）の調査結果は、上層で 2.1～8.1mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

オ) 溶存酸素量（DO）【環境基準値：5mg/L 以上】

溶存酸素量（DO）は上層で 8.9～9.8mg/L、下層で 5.0～5.5mg/L の範囲にあり、上層、下層共に全ての調査地点において環境基準値を満たしていた。

カ) 全窒素（T-N）【環境基準値：0.6mg/L 以下】

全窒素（T-N）は上層で 0.33～0.42mg/L、下層で 0.22～0.40mg/L の範囲にあり、上層、下層共に全ての調査地点において環境基準値を満たしていた。

キ) 全燐（T-P）【環境基準値：0.05mg/L 以下】

全燐（T-P）は上層で 0.033～0.073mg/L、下層で 0.035～0.038mg/L の範囲にあり、上層では調査地点 21 において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点で環境基準

値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 21 (0.073mg/L) であった。廃棄物等受入前に実施した当海域周辺 (調査地点 13~18) の調査結果は、上層で 0.033~0.18mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

ク) n-ヘキサン抽出物質【環境基準値：検出されないこと】

n-ヘキサン抽出物質は全ての調査地点において報告下限値未満 (<0.5mg/L) であり、環境基準値を満たしていた。

ケ) 大腸菌群数

大腸菌群数 $1.1 \times 10^1 \sim 4.6 \times 10^1$ MPN/100mL の範囲であった。

コ) 健康項目等

事後調査報告書 (平成 29 年 11 月分【埋立中調査②】) で報告する。

②-2 処分場周辺 [水質様式第 16 号]

1) 濁度

濁度は上層で 2~3 度(カリン)、下層で 2~7 度(カリン)の範囲であった。

2) 浮遊物質量 (SS)

浮遊物質量 (SS) は上層で報告下限値未満 (<1mg/L) ~4mg/L、下層で報告下限値未満 (<1mg/L) ~4mg/L の範囲であった。

3) 不揮発性浮遊物質量 (FSS)

不揮発性浮遊物質量(FSS)は上層で報告下限値未満 (<1mg/L) ~1mg/L、下層で報告下限値未満 (<1mg/L) ~3mg/L の範囲であった。

4) 水素イオン濃度 (pH) 【環境基準値：7.8 以上 8.3 以下】

水素イオン濃度 (pH) は上層で 8.1~8.4、下層で 7.9~8.1 の範囲にあり、上層では調査地点 13、14 において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値の範囲内であった。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 13 (8.4)、調査地点 14 (8.4) であったが、廃棄物等受入前に実施した当海域周辺 (調査地点 13~18) の調査結果は、上層で 8.0~8.7 であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

5) 化学的酸素要求量 (COD) 【環境基準値：3mg/L 以下】

化学的酸素要求量 (COD) は上層で 2.9~4.0mg/L、下層で 1.8~2.5mg/L の範囲にあり、上層では調査地点 17、18 において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を上回った調査結果は、上層における調査地点 17 (4.0mg/L)、調査地点 18 (3.5mg/L) であったが、廃棄物等受入前に実施した当海域周辺 (調査地点 13~18) の調査結果は、上層で 2.1~8.1mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

6) 溶存酸素量 (DO) 【環境基準値：5mg/L 以上】

溶存酸素量 (DO) は上層で 8.4~12mg/L、下層で 3.9~6.2mg/L の範囲にあり、上層では全ての調査地点において環境基準値を満たしていたが、下層では調査地点 17、18 において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を下回った調査結果は、下層における調査地点 17 (3.9mg/L)、調査地点 18 (4.1mg/L) であった。廃棄物等受入前に実施した当海域周辺 (調査地点 13~18) の調査結果は、下層で 1.9~9.5mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

7) 全窒素 (T-N) 【環境基準値：0.6mg/L 以下】

全窒素 (T-N) は上層で 0.37~0.70mg/L、下層で 0.16~0.56mg/L の範囲にあり、上層では調査地点 14、17 において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を満たしていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点調査地点 14 (0.63mg/L)、調査地点 17 (0.70mg/L) であった。廃棄物等受入前に実施した当海域周辺の調査結果は、上層で 0.40~1.4mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

8) 全燐 (T-P) 【環境基準値：0.05mg/L 以下】

全燐 (T-P) は上層で 0.034~0.058mg/L、下層で 0.030~0.046mg/L の範囲にあり、上層では調査地点 16、17、18 において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を満たしていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 16 (0.053mg/L)、調査地点 17 (0.056mg/L)、調査地点 18 (0.058mg/L) であったが、廃棄物等受入前に実施した当海域周辺 (調査地点 13~18) の調査結果は、上層で 0.033~0.18mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

9) クロコシル a

クロコシル a は上層で 8.1~20 μg/L、下層で 0.7~3.1 μg/L の範囲であった。

10) n-ヘキサン抽出物質 【環境基準値：検出されないこと】

n-ヘキサン抽出物質は全ての調査地点において報告下限値未満 (<0.5mg/L) であり、環境基準値を満たしていた。

11) 大腸菌群数

大腸菌群数は $5.0 \times 10^0 \sim 7.9 \times 10^1$ MPN/100mL の範囲であった。

12) カドミウム等

11 月は実施せず。

(3) 底質

11 月は実施せず。

(4) 騒音・低周波空気振動

11 月は実施せず。

(5) 悪臭

11 月は実施せず。

(6) 陸域生態系（鳥類）

11 月は実施せず。

廃棄物搬入施設に係る調査

(1) 大気質 [大気質様式第9～16号]

1) 大阪基地

ア) 大阪池田線沿道の測定点 (No.2)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は北であり、平均風速は 1.6m/sec であった。

イ) 中島公園近傍の測定点 (No.3)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は北であり、平均風速は 1.8m/sec であった。

2) 堺基地

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No.1)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は西北西であり、平均風速は 1.4m/sec であった。

イ) 堺狭山線沿道の測定点 (No.2)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は西であり、平均風速は 1.2m/sec であった。

3) 泉大津基地

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. A)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は西であり、平均風速は 1.1m/sec であった。

イ) 泉大津美原線沿道の測定点 (No. B)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は東であり、平均風速は 0.9m/sec であった。

(2) 騒音・振動 [騒音・振動様式第5～8号]

1) 大阪基地

① 騒音

ア) 大阪池田線沿道の測定点 (No. 2)

騒音レベル(L_{Aeq})は 68.5～70.3dB(平均 69dB)であり、環境基準値 (70dB)・要請限度値 (75dB)以下であった。

イ) 中島公園近傍の測定点 (No. 3)

騒音レベル(L_{Aeq})は 53.1～57.4dB(平均 55dB)であり、環境基準値(65dB)・要請限度値 (75dB)を下回っていた。

② 振動

測定点No. 2における振動レベル(L_{10})は 44～47dB(平均 45dB)であり、測定点No. 3では 36～40dB(平均 38dB)であった。振動レベルは、共に要請限度値(65dB)を下回っていた。

2) 堺基地

① 騒音

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. 1)

騒音レベル(L_{Aeq})は 73.8～75.7dB(平均 75dB)であり、要請限度値(75dB) を超過していなかったが、環境基準値(70dB)を上回っていた。

なお、1時間値では、全ての時間帯で環境基準を超え、10～12時台及び14時台で要請限度を超える結果となったが、この地点の主要音源は自動車走行騒音であり、廃棄物輸送車両の総交通量に占める割合が0～0.7%であるため、本事業の廃棄物輸送車両による騒音への影響は小さいと考えられる。

イ) 堺狭山線沿道の測定点 (No. 2)

騒音レベル(L_{Aeq})は 63.1～65.5dB(平均 64dB)であり、環境基準値(70dB)・要請限度値 (75dB)を下回っていた。

② 振動

測定点No. 1における振動レベル(L_{10})は 47～50dB(平均 49dB)であり、測定点No. 2では 39～44dB(平均 41dB)であった。両地点 (No. 1、No. 2) の振動レベルはそれぞれの要請限度値

(65dB、70dB)を共に下回っていた。

3) 泉大津基地

① 騒音

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. A)

騒音レベル(L_{Aeq})は 65.4~67.1dB(平均 66dB)であり、環境基準値(70dB)・要請限度値(75dB)を下回っていた。

イ) 泉大津美原線沿道の測定点 (No. B)

騒音レベル(L_{Aeq})は 70.6~72.5dB(平均 72dB)であり、要請限度値(75dB)を下回っていたが、環境基準値(70dB)を上回っていた。

なお、1時間値では全ての時間帯で環境基準を超える結果となったが、この地点の主要音源は自動車走行騒音であり、この時間帯の廃棄物輸送車両の時間交通量に占める割合が0~0.5%であるため、本事業の廃棄物輸送車両による騒音への影響は小さいと考えられる。

② 振動

測定点 No. Aにおける振動レベル(L_{10})は 42~45dB(平均 44dB)であり、測定点 No. Bでは 36~42dB(平均 40dB)であった。振動レベルは、共に要請限度値(70dB)を下回っていた。

(3) 交通量 [交通量様式第1~2号]

1) 大阪基地

ア) 大阪池田線沿道の測定点 (No. 1)

時間交通量は 1,111~1,427 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0~5 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 14 台/10hr で、総交通量(13,190 台/10hr)に占める割合は 0.1%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

イ) 大阪池田線沿道の測定点 (No. 2)

時間交通量は 846~1,627 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0~3 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 8 台/10hr で、総交通量(12,626 台/10hr)に占める割合は 0.1%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

ウ) 大阪基地近傍の測定点 (No. 4)

時間交通量は 108~281 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0~32 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 148 台/10hr で、総交通量(1,726 台/10hr)に占める割合は 8.6%であった。

2) 堺基地

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. 1)

時間交通量は 1,943~3,198 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0~17 台で推移し、測定日

の廃棄物輸送車総交通量は68台/10hrで、総交通量(25,112台/10hr)に占める割合は0.3%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

イ) 堺狭山線沿道の測定点 (No. 2)

時間交通量は1,381~1,596台、廃棄物輸送車の時間交通量は0~5台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は16台/10hrで、総交通量(14,920台/10hr)に占める割合は0.1%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

ウ) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. 3)

時間交通量は1,646~2,880台、廃棄物輸送車の時間交通量は0~16台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は61台/10hrで、総交通量(21,769台/10hr)に占める割合は0.3%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

エ) 堺基地近傍の測定点 (No. 4)

時間交通量は19~64台、廃棄物輸送車の時間交通量は1~64台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は328台/9hrで、総交通量(388台/9hr)に占める割合は84.5%であった。

3) 泉大津基地

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. A)

時間交通量は2,192~3,456台、廃棄物輸送車の時間交通量は0~8台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は30台/10hrで、総交通量(25,518台/10hr)に占める割合は0.1%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

イ) 泉大津美原線沿道の測定点 (No. B)

時間交通量は702~996台、廃棄物輸送車の時間交通量は0~4台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は20台/10hrで、総交通量(8,660台/10hr)に占める割合は0.2%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

ウ) 泉大津基地近傍の測定点 (No. C)

時間交通量は83~306台、廃棄物輸送車の時間交通量は0~55台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は318台/10hrで、総交通量(2,220台/10hr)に占める割合は14.3%であった。

(4) 悪臭

11月は実施せず。

《 参 考 》 環境基準等 (本報告関係分)

1. 環境基準

(1) 大気質

項目	基準値
二酸化硫黄 (SO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること。
二酸化窒素 (NO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。
浮遊粒子状物質 (SPM)	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。

(2) 水質 (海域)

類型	項目	基準値
B	水素イオン濃度 (pH)	7.8以上 8.3以下
	化学的酸素要求量 (COD)	3mg/L以下
	溶存酸素量 (DO)	5mg/L以上
	n-ヘキサン抽出物質 (油分等)	検出されないこと
III	全窒素 (T-N)	0.6mg/L以下
	全磷 (T-P)	0.05mg/L以下

- 注) 1. 水素イオン濃度、化学的酸素要求量、溶存酸素量及びn-ヘキサン抽出物質の基準値は日間平均値、全窒素及び全磷の基準値は年間平均値である。
2. 化学的酸素要求量の環境基準の評価方法については、次のとおり定められている。
 公共用水域における環境基準 (BOD 又は COD) の評価方法について (昭和 52 年環水管 52 号)
- (1) 環境基準の水域類型を指定する際の水質測定結果については、年間を通じた日間平均値の全データのうち、あてはめようとする類型の基準値を満たしているデータ数を占める割合をもって評価するが、その割合が75%以上ある場合、その基準に適合しているものと評価する。
 なお、環境基準値と比較して水質の程度を判断する場合は、以下の方法により求めた「75%水質値」を用いるものとする。
 $75\% \text{水質値} = \dots$ 年間の日平均値の全データをその値の小さいものから順に並べ $0.75 \times n$ 番目 (n は日間平均値のデータ数) のデータ値をもって 75%水質値 ($0.75 \times n$ 番目が整数でない場合は端数を切り上げた整数番目の値をとる) とする。
- (2) 環境基準点における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について
 環境基準点において、年間を通じて環境基準に適合していたか否かを判断する場合には、(1)と同様に年間を通じた日間平均値の全データのうち75%以上のデータが基準値を満足している基準点を適合しているものと判断する。
- (3) 複数の環境基準点を持つ水域における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について
 これについては、当該環境基準類型あてはめ水域内のすべての環境基準地点において環境基準に適合している場合に、当該水域が環境基準を達成しているものと判断する。

(3) 騒音(道路に面する地域)

廃棄物 搬入施設	測定地点	用途 地域	地域 区分	騒音に係る 環境基準値 (d B)	
				区域 区分	基準
大阪 基地	No.2 (大阪池田線沿道)	準住居	幹線 道路 (4)	特例	70
	No.3 (中島公園近傍)	第1種 住居	(2)	B	65
堺 基地	No.1 (大阪臨海線沿道)	第1種 住居	幹線 道路 (6)	特例	70
	No.2 (堺狭山線沿道)	近隣 商業	幹線 道路 (4)	特例	
泉 大津 基地	No.A (大阪臨海線沿道)	準工業	幹線 道路 (6)	特例	70
	No.B (泉大津美原線沿道)	準工業	幹線 道路 (4)	特例	

- 注：1. 上表の環境基準は、いずれも昼間の時間の区分に係るものである。
 (昼間) 騒音に係る環境基準：午前6時から午後10時まで
2. 地域区分の欄の「幹線道路」は「道路に面する地域」のうち、「幹線交通を担う道路に近接する空間」のことである。()内は面する道路の車線数である。
3. 区域区分は以下のとおりである。
 幹線道路を担う道路に近接する空間は特例
 B地域(第1種住居地域)のうち2車線以上の車線を有する道路に面する地域
4. 騒音に係る環境基準は L_{Aeq} によるものである。

2. 規制基準値等

(1) 水質（放流水）

処分場	項目	基準値	管理目標値
管理型最終処分場	水素イオン濃度 (pH)	5.0 以上 9.0 以下	同左
	化学的酸素要求量 (COD)	90mg/L 以下	40mg/L 以下
	浮遊物質 (SS)	60mg/L 以下	50mg/L 以下
	全窒素 (T-N)	120mg/L (日間平均 60mg/L) 以下	30mg/L 以下
	全リン (T-P)	16mg/L (日間平均 8mg/L) 以下	4mg/L 以下
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (n-ヘキサン抽出物質)	鉱油類含有量 : 5mg/L 以下 動植物油脂類含有量 : 30mg/L 以下	同左
	大腸菌群数	日間平均 3000 個/cm ³ 以下	同左

- 注) 1. 放流水の基準値は、一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令別表第一より抜粋
2. 管理目標値は、事後調査計画における調査結果の評価や対策を実施するために定めたもの。

(2) 騒音・振動（要請限度）

廃棄物搬入施設	測定地点	用途地域	地域区分	自動車騒音の要請限度 (d B (A))		道路交通振動の要請限度 (d B)	
				区域区分	限度	区域区分	限度
大阪基地	No.2 (大阪池田線沿道)	準住居	幹線道路 (4)	b	75	第1種	65
	No.3 (中島公園近傍)	第1種住居	(2)				
堺基地	No.1 (大阪臨海線沿道)	第1種住居	幹線道路 (6)	b	75	第1種	65
	No.2 (堺狭山線沿道)	近隣商業	幹線道路 (4)				
泉大津基地	No.A (大阪臨海線沿道)	準工業	幹線道路 (6)	c	75	第2種	70
	No.B (泉大津美原線沿道)	準工業	幹線道路 (4)				

- 注：1. 上表の環境基準及び要請限度は、いずれも昼間の時間の区分に係るものである。
(昼間) 自動車騒音の要請限度 : 午前6時から午後10時まで
道路交通振動の要請限度 : 午前6時から午後9時まで
2. 地域区分の欄の「幹線道路」は「道路に面する地域」のうち、「幹線交通を担う道路に近接する空間」のことである。() 内は面する道路の車線数である。
3. 区域区分は以下のとおりである。
(自動車騒音の要請限度) b 区域 (第1種住居地域、準住居地域) のうち車線を有する道路に面する区域
c 区域 (準工業地域) のうち車線を有する道路に面する区域
(道路交通振動の要請限度) 第1種住居地域、準住居地域は第1種区域
近隣商業地域、準工業地域は第2種区域
4. 道路交通騒音の要請限度は L_{Aeq} 、道路交通振動の要請限度は L_{10} によるものである。

3. 廃棄物等受入前調査結果（平成 20 年 5, 8, 11 月、平成 21 年 2, 5, 8 月・水質（処分場周辺））

項目		区分	廃棄物等受入前調査 (平成 20 年 5, 8, 11 月、平成 21 年 2, 5, 8 月) 処分場周辺 (調査地点 13~18)	
			最小値 ~ 最大値 (m/n)	平均値 (m/n)
水素イオン濃度 (pH) [-]	上層	8.0 ~ 8.7 (19/36)	-	
	下層	7.8 ~ 8.3 (0/36)	-	
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]	上層	2.1 ~ 8.1 (26/36)	4.3 ~ 5.8 (6/6)	
	下層	1.5 ~ 3.3 (3/36)	2.4 ~ 3.0 (0/6)	
溶存酸素量 (DO) [mg/L]	上層	7.5 ~ 12 (0/36)	9.1 ~ 9.8	
	下層	1.9 ~ 9.5 (9/36)	5.8 ~ 7.0	
n-ヘキサン抽出物質 [mg/L]	上層	<0.5 ~ <0.5 (0/36)	<0.5 ~ <0.5	
全窒素 (T-N) [mg/L]	上層	0.40 ~ 1.4	0.65 ~ 0.92 (6/6)	
	下層	0.18 ~ 0.79	0.32 ~ 0.44 (0/6)	
全磷 (T-P) [mg/L]	上層	0.033 ~ 0.18	0.067 ~ 0.097 (6/6)	
	下層	0.014 ~ 0.16	0.034 ~ 0.075 (4/6)	

- 注) 1. 「最大~最小」の値は、調査地点 13~18 におけるそれぞれ全調査地点の最小値と最大値を示す。
 2. m: 環境基準を満たしていないデータ数、n: 総データ数を示す。
 3. 「平均値」の値は、各調査地点における期間平均値の最小~最大を示す。

II 事後調查結果

水質調査結果（放流水（連続測定：総括））

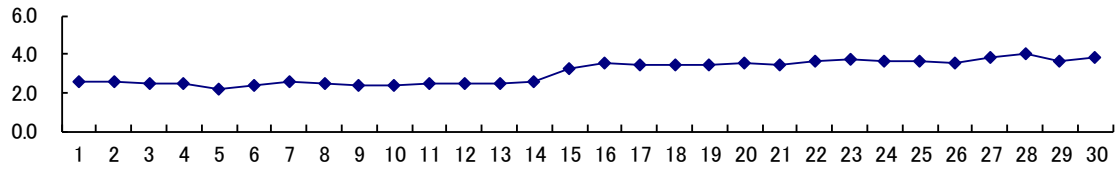
[平成29年 11月分]

項目	区分	放流水			
		最小値	～	最大値	平均値
濁度	[度(カリン)]	2.2	～	4.0	3.1
水温	[°C]	13.5	～	18.4	16.2
pH	[－]	7.3	～	7.6	7.4
COD	[mg/L]	23.7	～	27.2	25.4
DO	[mg/L]	6.7	～	7.6	7.0
特記事項					

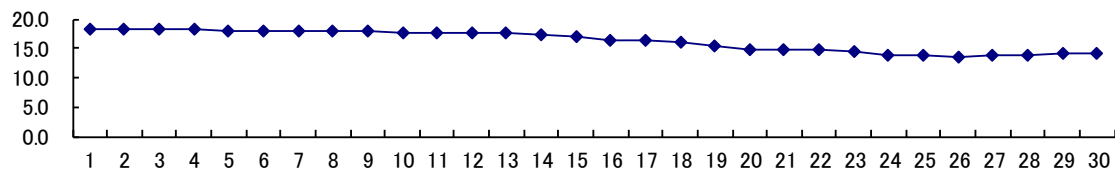
水質調査結果（放流水（連続測定））

[平成29年 11月分]

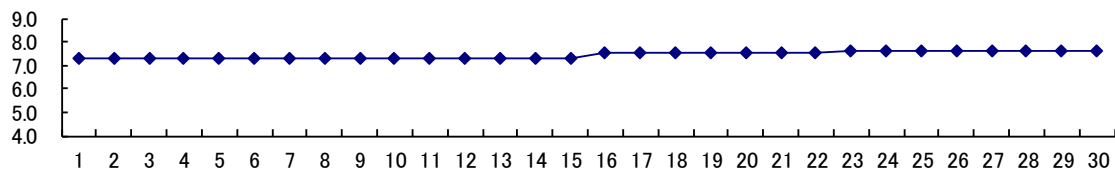
濁度[度(カリン)]



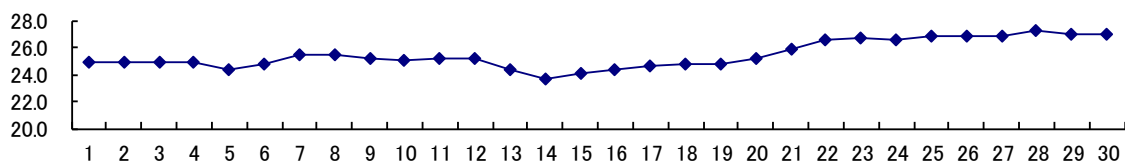
水温[°C]



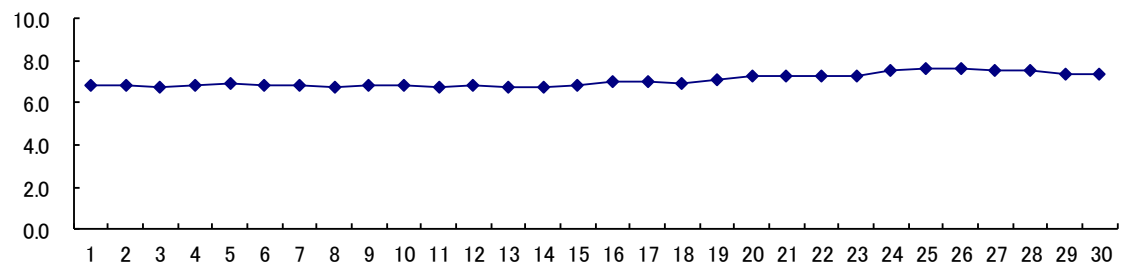
水素イオン濃度(pH)[-]



化学的酸素要求量(COD)[mg/L]



溶存酸素量(DO)[mg/L]



水質調査結果（放流水、内水①）〔平成 29 年 11 月分〕

区分 項目 調査日	放流水			内水		
	時刻	SS [mg/L]	FSS [mg/L]	時刻	SS [mg/L]	FSS [mg/L]
11/7 (火)	10:00	1	< 1	9:40	4	2
11/14 (火)	10:10	1	< 1	10:25	5	2
11/21 (火)	10:00	< 1	< 1	9:40	6	3
11/28 (火)	10:00	2	< 1	9:40	6	3
平均値	—	1	< 1	—	5	3
最小値	—	< 1	< 1	—	4	2
最大値	—	2	< 1	—	6	3

特記事項

水質様式第9号

水質調査結果（放流水、内水②）[平成29年11月分]

調査日：平成29年11月14日

項目	区分	
	放流水	内水
時刻	10:10	10:25
pH[-]	7.6(22℃)	8.0(22℃)
COD[mg/L]	24	29
T-N[mg/L]	11	12

特記事項

水質様式第10号

水質調査結果（放流水、内水③）[平成29年11月分]

調査日：平成29年11月14日

項目	区分	
	放流水	内水
時刻	10:10	10:25
T-P [mg/ℓ]	0.08	0.14
n-ヘキサン抽出物質[mg/ℓ]	< 0.5	< 0.5
鉍油類含有量[mg/L]	< 0.5	< 0.5
動植物油脂含有量[mg/L]	< 0.5	< 0.5
大腸菌群数 [個/cm ³]	41×10 ¹	100×10 ¹

特記事項

水質調査結果（護岸外周①）[平成 29 年 11 月分]

調査日：平成29年11月8日

項目		調査点			最小値	～	最大値	平均値
		19	20	21				
時刻		9:15	10:13	9:22	—			—
透明度	[m]	2.0	1.8	2.1	1.8	～	2.1	2.0
水温		20.2	19.4	19.1	19.1	～	20.2	19.6
	[°C]	21.3	20.3	20.2	20.2	～	21.3	20.6
塩分		27.3	27.0	24.8	24.8	～	27.3	26.4
	[—]	31.7	30.7	28.8	28.8	～	31.7	30.4
濁度		3	2	2	2	～	3	2
	[度(カリン)]	2	2	7	2	～	7	4
浮遊物質量 (SS)		1	1	2	1	～	2	1
	[mg/L]	3	2	4	2	～	4	3
不揮発性浮遊物質量 (FSS)		1	<1	1	<1	～	1	1
	[mg/L]	2	1	3	1	～	3	2
水素イオン濃度 (pH)		8.3	8.3	8.2	8.2	～	8.3	—
	[—]	8.0	8.0	8.0	8.0	～	8.0	—
化学的酸素要求量 (COD)		2.6	3.8	4.1	2.6	～	4.1	3.5
	[mg/L]	2.4	2.5	3.0	2.4	～	3.0	2.6
溶存酸素量 (DO)	濃度 [mg/L]	9.8	9.4	8.9	8.9	～	9.8	9.4
		5.5	5.0	5.3	5.0	～	5.5	5.3
	飽和度 [%]	127	120	112	112	～	127	120
		75	66	70	66	～	75	70
全窒素 (T-N)		0.37	0.33	0.42	0.33	～	0.42	0.37
	[mg/L]	0.27	0.22	0.40	0.22	～	0.40	0.30
全磷 (T-P)		0.046	0.033	0.073	0.033	～	0.073	0.051
	[mg/L]	0.035	0.038	0.036	0.035	～	0.038	0.036
n-ヘキサン抽出物質 [mg/L]		<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	～	<0.5	<0.5
大腸菌群数 [MPN/100mL]		2.7×10^1	1.1×10^1	4.6×10^1	1.1×10^1	～	4.6×10^1	2.8×10^1

注) 上段：上層（海面下1m）
 下段：下層（海底面上2m）
 但し、n-ヘキサン抽出物質及び大腸菌群数は、上層の値を示している。

特記事項

水質調査結果（処分場周辺①）〔平成 29 年 11 月分〕

調査日：平成29年11月8日

項目	調査点						最小値 ~ 最大値	平均値	
	13	14	15	16	17	18			
時刻	9:10	9:30	9:45	9:57	9:42	9:04	—	—	
透明度 [m]	2.1	2.0	2.5	2.3	2.0	2.5	~		
水温 [°C]	20.1	20.7	21.0	19.4	19.5	19.5	19.4 ~ 21.0	20.0	
	21.4	21.1	21.0	20.1	20.5	20.5	20.1 ~ 21.4	20.8	
塩分 [—]	25.7	27.5	27.5	25.3	23.6	24.7	23.6 ~ 27.5	25.7	
	31.9	31.6	31.6	30.7	30.8	30.2	30.2 ~ 31.9	31.1	
濁度 [度(カリン)]	3	2	2	2	3	2	2 ~ 3	2	
	3	2	2	2	7	7	2 ~ 7	4	
浮遊物質量 (SS) [mg/L]	4	2	<1	2	2	2	<1 ~ 4	2	
	1	<1	1	2	4	4	<1 ~ 4	2	
不揮発性浮遊物質量 (FSS) [mg/L]	1	1	<1	<1	1	<1	<1 ~ 1	1	
	2	<1	<1	1	3	2	<1 ~ 3	2	
水素イオン濃度 (pH) [—]	8.4	8.4	8.2	8.2	8.2	8.1	8.1 ~ 8.4	—	
	8.0	8.1	8.1	8.1	7.9	7.9	7.9 ~ 8.1	—	
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]	3.0	3.0	2.9	2.9	4.0	3.5	2.9 ~ 4.0	3.2	
	2.1	2.4	2.5	2.5	1.8	2.5	1.8 ~ 2.5	2.3	
溶存酸素量 (DO)	濃度 [mg/L]	10	12	9.4	8.7	9.4	8.4	8.4 ~ 12	9.7
		5.9	6.2	5.7	5.6	3.9	4.1	3.9 ~ 6.2	5.2
	飽和度 [%]	129	158	124	110	118	106	106 ~ 158	124
		81	84	77	74	52	55	52 ~ 84	71
全窒素 (T-N) [mg/L]	0.45	0.63	0.37	0.43	0.70	0.38	0.37 ~ 0.70	0.49	
	0.46	0.56	0.25	0.31	0.16	0.23	0.16 ~ 0.56	0.33	
全磷 (T-P) [mg/L]	0.047	0.034	0.041	0.053	0.056	0.058	0.034 ~ 0.058	0.048	
	0.035	0.030	0.033	0.035	0.046	0.046	0.030 ~ 0.046	0.038	
クロロフィル a (chl. a) [μg/L]	20	17	13	8.1	18	16	8.1 ~ 20	15	
	3.1	2.6	0.9	0.7	2.0	2.3	0.7 ~ 3.1	1.9	
n-ヘキサン抽出物質 [mg/L]	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5 ~ <0.5	<0.5	
大腸菌群数 [MPN/100mL]	4.6×10^1	5.0×10^0	8.0×10^0	1.4×10^1	4.9×10^1	7.9×10^1	$5.0 \times 10^0 \sim 7.9 \times 10^1$	3.4×10^1	

注) 上段：上層（海面下1m）
 下段：下層（海底面上2m）
 但し、n-ヘキサン抽出物質及び大腸菌群数は、上層の値を示している。

特記事項

大気質様式第9号（廃棄物搬入施設関連）

大気質測定結果総括表(大阪基地)[平成29年11月分]

測定点		No. 2	No. 3
二酸化硫黄	有効測定日数(日)	7	7
	日平均値が0.04ppmを超えた日数(日)	0	0
	測定時間数(時間)	168	168
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数(時間)	0	0
二酸化窒素	有効測定日数(日)	7	7
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数(日)	1	2
	日平均値が0.06ppmを超えた日数(日)	0	0
	測定時間数(時間)	168	168
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数(時間)	0	0
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数(時間)	0	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数(日)	7	7
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数(日)	0	0
	測定時間数(時間)	168	168
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数(時間)	0	0
備考			

大気質測定結果総括表(堺基地)[平成29年11月分]

測定点		No. 1	No. 2
二酸化硫黄	有効測定日数(日)	7	7
	日平均値が0.04ppmを超えた日数(日)	0	0
	測定時間数(時間)	168	168
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数(時間)	0	0
二酸化窒素	有効測定日数(日)	7	7
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数(日)	0	0
	日平均値が0.06ppmを超えた日数(日)	0	0
	測定時間数(時間)	168	168
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数(時間)	0	0
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数(時間)	0	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数(日)	7	7
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数(日)	0	0
	測定時間数(時間)	168	168
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数(時間)	0	0
備考			

大気質測定結果総括表(泉大津基地)[平成29年11月分]

測定点		No. A	No. B
二酸化硫黄	有効測定日数(日)	7	7
	日平均値が0.04ppmを超えた日数(日)	0	0
	測定時間数(時間)	168	168
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数(時間)	0	0
二酸化窒素	有効測定日数(日)	7	7
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数(日)	3	0
	日平均値が0.06ppmを超えた日数(日)	0	0
	測定時間数(時間)	168	168
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数(時間)	0	0
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数(時間)	0	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数(日)	7	7
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数(日)	0	0
	測定時間数(時間)	168	168
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数(時間)	0	0
備考			

大気質様式第 10 号（廃棄物搬入施設関連）

二酸化硫黄測定結果(大阪基地)[平成29年11月分]

測定点		No. 2		No. 3	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	6 (月)	0.005	0.009	0.004	0.012
	7 (火)	0.007	0.016	0.006	0.012
	8 (水)	0.005	0.006	0.005	0.006
	9 (木)	0.004	0.006	0.003	0.006
	10 (金)	0.005	0.014	0.004	0.009
	11 (土)	0.003	0.005	0.003	0.004
	12 (日)	0.003	0.005	0.002	0.003
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.005		0.004	
日平均値の最高値 (ppm)		0.007		0.006	
1時間値の最高値 (ppm)		0.016		0.012	
1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)		0		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

二酸化硫黄測定結果(堺基地)[平成29年11月分]

測定点		No. 1		No. 2	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	14 (火)	0.002	0.003	0.002	0.003
	15 (水)	0.005	0.010	0.005	0.009
	16 (木)	0.005	0.012	0.004	0.005
	17 (金)	0.004	0.008	0.004	0.007
	18 (土)	0.002	0.003	0.003	0.003
	19 (日)	0.004	0.008	0.004	0.005
	20 (月)	0.003	0.006	0.004	0.008
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.004		0.004	
日平均値の最高値 (ppm)		0.005		0.005	
1時間値の最高値 (ppm)		0.012		0.009	
1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)		0		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

二酸化硫黄測定結果(泉大津基地)[平成29年11月分]

測定点		No. A		No. B	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	24 (金)	0.003	0.004	0.003	0.004
	25 (土)	0.003	0.004	0.003	0.004
	26 (日)	0.003	0.009	0.003	0.004
	27 (月)	0.005	0.011	0.004	0.006
	28 (火)	0.005	0.012	0.005	0.012
	29 (水)	0.005	0.009	0.004	0.008
	30 (木)	0.004	0.006	0.004	0.006
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.004		0.004	
日平均値の最高値 (ppm)		0.005		0.005	
1時間値の最高値 (ppm)		0.012		0.012	
1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)		0		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 11 号（廃棄物搬入施設関連）

一酸化窒素測定結果(大阪基地)[平成29年11月分]

測定点		No. 2		No. 3	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	6 (月)	0.013	0.044	0.026	0.124
	7 (火)	0.019	0.052	0.028	0.091
	8 (水)	0.035	0.116	0.052	0.167
	9 (木)	0.007	0.067	0.017	0.172
	10 (金)	0.018	0.043	0.024	0.073
	11 (土)	0.003	0.013	0.006	0.048
	12 (日)	0.002	0.020	0.002	0.017
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.014		0.022	
日平均値の最高値 (ppm)		0.035		0.052	
1時間値の最高値 (ppm)		0.116		0.172	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

一酸化窒素測定結果(堺基地)[平成29年11月分]

測定点		No. 1		No. 2	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	14 (火)	0.050	0.096	0.036	0.079
	15 (水)	0.028	0.067	0.034	0.094
	16 (木)	0.013	0.026	0.018	0.040
	17 (金)	0.030	0.084	0.026	0.057
	18 (土)	0.018	0.051	0.012	0.036
	19 (日)	0.002	0.007	0.005	0.017
	20 (月)	0.025	0.083	0.026	0.078
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.024		0.022	
日平均値の最高値 (ppm)		0.050		0.036	
1時間値の最高値 (ppm)		0.096		0.094	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

一酸化窒素測定結果(泉大津基地)[平成29年11月分]

測定点		No. A		No. B	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	24 (金)	0.008	0.022	0.002	0.006
	25 (土)	0.015	0.027	0.003	0.010
	26 (日)	0.028	0.054	0.009	0.020
	27 (月)	0.081	0.217	0.031	0.125
	28 (火)	0.084	0.228	0.033	0.084
	29 (水)	0.083	0.231	0.035	0.099
	30 (木)	0.039	0.168	0.006	0.021
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.048		0.017	
日平均値の最高値 (ppm)		0.084		0.035	
1時間値の最高値 (ppm)		0.231		0.125	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 12 号（廃棄物搬入施設関連）

二酸化窒素測定結果(大阪基地)[平成29年11月分]

測定点		No. 2		No. 3	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	6 (月)	0.026	0.048	0.032	0.054
	7 (火)	0.018	0.028	0.018	0.040
	8 (水)	0.021	0.035	0.026	0.043
	9 (木)	0.031	0.057	0.037	0.068
	10 (金)	0.018	0.033	0.018	0.041
	11 (土)	0.015	0.029	0.017	0.038
	12 (日)	0.021	0.038	0.027	0.051
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.021		0.025	
日平均値の最高値 (ppm)		0.031		0.037	
1時間値の最高値 (ppm)		0.057		0.068	
1時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)		0		0	
1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)		0		0	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数 (日)		0		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

二酸化窒素測定結果(堺基地)[平成29年11月分]

測定点		No. 1		No. 2	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	14 (火)	0.026	0.048	0.032	0.054
	15 (水)	0.018	0.028	0.018	0.040
	16 (木)	0.021	0.035	0.026	0.043
	17 (金)	0.031	0.057	0.037	0.068
	18 (土)	0.018	0.033	0.018	0.041
	19 (日)	0.015	0.029	0.017	0.038
	20 (月)	0.021	0.038	0.027	0.051
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.021		0.025	
日平均値の最高値 (ppm)		0.031		0.037	
1時間値の最高値 (ppm)		0.057		0.068	
1時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)		0		0	
1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)		0		0	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数 (日)		0		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

二酸化窒素測定結果(泉大津基地)[平成29年11月分]

測定点		No. A		No. B	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	24 (金)	0.026	0.048	0.032	0.054
	25 (土)	0.018	0.028	0.018	0.040
	26 (日)	0.021	0.035	0.026	0.043
	27 (月)	0.031	0.057	0.037	0.068
	28 (火)	0.018	0.033	0.018	0.041
	29 (水)	0.015	0.029	0.017	0.038
	30 (木)	0.021	0.038	0.027	0.051
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.021		0.025	
日平均値の最高値 (ppm)		0.031		0.037	
1時間値の最高値 (ppm)		0.057		0.068	
1時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)		0		0	
1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)		0		0	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数 (日)		0		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 13 号（廃棄物搬入施設関連）

窒素酸化物(NO+NO2)測定結果(大阪基地)[平成29年11月分]

測定点		No.2			No.3		
項目		日平均値		1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値		1時間値の 最高値 (ppm)
		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)	
日 別 値	6(月)	0.047	72.3	0.090	0.065	60.0	0.161
	7(火)	0.058	69.0	0.107	0.072	61.1	0.129
	8(水)	0.072	51.4	0.163	0.092	43.5	0.223
	9(木)	0.021	66.7	0.108	0.032	46.9	0.224
	10(金)	0.051	64.7	0.091	0.058	60.3	0.116
	11(土)	0.015	80.0	0.048	0.020	75.0	0.084
	12(日)	0.012	75.0	0.046	0.011	72.7	0.047
有効測定日数(日)		7			7		
測定時間(時間)		168			168		
期間平均値(ppm)		0.039			0.050		
日平均値の最高値(ppm)		0.072			0.092		
1時間値の最高値(ppm)		0.163			0.224		
期間平均値 NO ₂ /(NO+NO ₂)(%)		64.1			56.0		

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば()書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. NO₂/(NO+NO₂)の算定方法は、下記のとおりである。

日(期間)平均値NO₂/(NO+NO₂)

= (NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO₂濃度の日(期間)間にわたる総和) /
(NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO+NO₂濃度の日(月)間にわたる総和)

窒素酸化物(NO+NO2)測定結果(堺基地)[平成29年11月分]

測定点		No.1			No.2		
項目		日平均値		1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値		1時間値の 最高値 (ppm)
		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)	
日 別 値	14(火)	0.086	41.9	0.136	0.067	47.8	0.114
	15(水)	0.062	54.8	0.117	0.067	50.7	0.132
	16(木)	0.047	72.3	0.069	0.050	64.0	0.082
	17(金)	0.066	54.5	0.134	0.061	57.4	0.114
	18(土)	0.046	60.9	0.090	0.034	64.7	0.074
	19(日)	0.013	84.6	0.032	0.020	75.0	0.042
	20(月)	0.057	56.1	0.136	0.055	52.7	0.124
有効測定日数(日)		7			7		
測定時間(時間)		168			168		
期間平均値(ppm)		0.054			0.051		
日平均値の最高値(ppm)		0.086			0.067		
1時間値の最高値(ppm)		0.136			0.132		
期間平均値 NO ₂ /(NO+NO ₂)(%)		55.6			54.9		

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば()書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. NO₂/(NO+NO₂)の算定方法は、下記のとおりである。

日(期間)平均値NO₂/(NO+NO₂)

= (NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO₂濃度の日(期間)間にわたる総和) /
(NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO+NO₂濃度の日(月)間にわたる総和)

窒素酸化物(NO+NO2)測定結果(泉大津基地)[平成29年11月分]

測定点		No.A			No.B		
項目		日平均値		1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値		1時間値の 最高値 (ppm)
		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)	
日 別 値	24(金)	0.019	57.9	0.041	0.014	85.7	0.031
	25(土)	0.035	54.3	0.054	0.015	86.7	0.038
	26(日)	0.060	53.3	0.096	0.034	73.5	0.054
	27(月)	0.124	34.7	0.279	0.063	50.8	0.162
	28(火)	0.131	35.9	0.275	0.070	52.9	0.109
	29(水)	0.129	35.7	0.295	0.069	49.3	0.133
	30(木)	0.066	40.9	0.203	0.025	76.0	0.050
有効測定日数(日)		7			7		
測定時間(時間)		168			168		
期間平均値(ppm)		0.080			0.041		
日平均値の最高値(ppm)		0.131			0.070		
1時間値の最高値(ppm)		0.295			0.162		
期間平均値 NO ₂ /(NO+NO ₂)(%)		40.0			58.5		

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば()書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. NO₂/(NO+NO₂)の算定方法は、下記のとおりである。

日(期間)平均値NO₂/(NO+NO₂)

= (NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO₂濃度の日(期間)間にわたる総和) /
(NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO+NO₂濃度の日(月)間にわたる総和)

大気質様式第 14 号（廃棄物搬入施設関連）

浮遊粒子状物質測定結果(大阪基地)[平成29年11月分]

測定点		No. 2		No. 3	
項目		日平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値 (mg/m ³)	日平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値 (mg/m ³)
日 別 値	6 (月)	0.026	0.050	0.033	0.054
	7 (火)	0.033	0.049	0.043	0.060
	8 (水)	0.041	0.082	0.060	0.109
	9 (木)	0.024	0.044	0.027	0.046
	10 (金)	0.018	0.050	0.023	0.050
	11 (土)	0.016	0.039	0.023	0.063
	12 (日)	0.008	0.021	0.010	0.023
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (mg/m ³)		0.024		0.031	
日平均値の最高値 (mg/m ³)		0.041		0.060	
1時間値の最高値 (mg/m ³)		0.082		0.109	
1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数 (日)		0		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

浮遊粒子状物質測定結果(堺基地)[平成29年11月分]

測定点		No. 1		No. 2	
項目		日平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値 (mg/m ³)	日平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値 (mg/m ³)
日 別 値	14 (火)	0.031	0.046	0.026	0.044
	15 (水)	0.027	0.055	0.024	0.049
	16 (木)	0.017	0.031	0.011	0.022
	17 (金)	0.023	0.045	0.018	0.039
	18 (土)	0.027	0.062	0.020	0.047
	19 (日)	0.008	0.017	0.008	0.020
	20 (月)	0.011	0.031	0.009	0.021
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (mg/m ³)		0.021		0.017	
日平均値の最高値 (mg/m ³)		0.031		0.026	
1時間値の最高値 (mg/m ³)		0.062		0.049	
1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数 (日)		0		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

浮遊粒子状物質測定結果(泉大津基地)[平成29年11月分]

測定点		No. A		No. B	
項目		日平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値 (mg/m ³)	日平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値 (mg/m ³)
日 別 値	24 (金)	0.013	0.032	0.010	0.018
	25 (土)	0.014	0.020	0.015	0.028
	26 (日)	0.030	0.061	0.036	0.076
	27 (月)	0.031	0.051	0.036	0.063
	28 (火)	0.034	0.056	0.036	0.057
	29 (水)	0.057	0.107	0.055	0.089
	30 (木)	0.034	0.056	0.034	0.052
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (mg/m ³)		0.030		0.032	
日平均値の最高値 (mg/m ³)		0.057		0.055	
1時間値の最高値 (mg/m ³)		0.107		0.089	
1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数 (日)		0		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 15 号（廃棄物搬入施設関連）

気象観測結果(風向・風速)(大阪基地)[平成29年11月分]

測定点		No. 2				No. 3			
項目		風速			最多 風向 16方位	風速			最多 風向 16方位
		平均 風速 (m/s)	最大風速			平均 風速 (m/s)	最大風速		
			風速 (m/s)	風向 16方位			風速 (m/s)	風向 16方位	
日	6 (月)	1.3	2.2	SW	N	1.4	2.6	NE	N
	7 (火)	1.1	2.8	W	N	1.2	2.7	WSW	N
	8 (水)	0.8	2.1	NNW	SW	1.0	2.3	WSW	WSW
	9 (木)	2.4	5.6	N	N	2.8	6.0	NNW	NNW
	10 (金)	1.1	2.0	NNW	NNW	1.3	2.3	WSW	ENE
	11 (土)	2.6	6.1	NNW	NNW	3.2	7.2	NW	NW
	12 (日)	1.7	3.0	N	N	1.9	4.2	NNE	N
有効測定日数 (日)		7				7			
測定時間 (時間)		168				168			
期間平均風速 (m/s)		1.6				1.8			
期間最大風速 (m/s)		6.1				7.2			
期間最多風向 (16方位)		N				N			

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

気象観測結果(風向・風速)(堺基地)[平成29年11月分]

測定点		No. 1				No. 2			
項目		風速			最多 風向 16方位	風速			最多 風向 16方位
		平均 風速 (m/s)	最大風速			平均 風速 (m/s)	最大風速		
			風速 (m/s)	風向 16方位			風速 (m/s)	風向 16方位	
日	14 (火)	0.6	1.4	ESE	ESE	0.5	1.0	E	E
	15 (水)	1.7	3.0	NW, WNW	WNW	1.6	3.6	WSW	W
	16 (木)	1.8	3.3	WNW	WNW	1.8	2.9	W	W
	17 (金)	0.8	1.5	ESE	ESE	0.5	0.9	WNW	ENE
	18 (土)	0.9	2.6	NNW	ESE	1.0	2.4	N, NNE	E
	19 (日)	1.9	3.1	WNW	WNW	1.7	2.9	W	W
	20 (月)	1.8	3.0	WNW	WNW	1.7	2.8	W	W
有効測定日数 (日)		7				7			
測定時間 (時間)		168				168			
期間平均風速 (m/s)		1.4				1.2			
期間最大風速 (m/s)		3.3				3.6			
期間最多風向 (16方位)		WNW				W			

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

気象観測結果(風向・風速)(泉大津基地)[平成29年11月分]

測定点		No. A				No. B			
項目		風速			最多 風向 16方位	風速			最多 風向 16方位
		平均 風速 (m/s)	最大風速			平均 風速 (m/s)	最大風速		
			風速 (m/s)	風向 16方位			風速 (m/s)	風向 16方位	
日	24 (金)	1.9	3.1	W	W	1.5	2.2	SSW	SSW
	25 (土)	1.4	3.0	W	W	1.2	2.1	N	SW
	26 (日)	0.8	2.1	E	ENE	0.6	1.1	ENE	ENE
	27 (月)	1.1	2.3	E	E	0.8	2.2	E	E
	28 (火)	0.9	1.5	E, ESE	E	0.8	1.6	NNW	E
	29 (水)	0.7	1.6	ENE	E	0.5	1.1	S, SSE	SSE
	30 (木)	1.1	2.5	WSW	W	1.0	1.9	SW	SW
有効測定日数 (日)		7				7			
測定時間 (時間)		168				168			
期間平均風速 (m/s)		1.1				0.9			
期間最大風速 (m/s)		3.1				2.2			
期間最多風向 (16方位)		W				E			

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 16 号（廃棄物搬入施設関連）

風向別出現頻度及び風向別平均風速(大阪基地) [平成29年11月分]

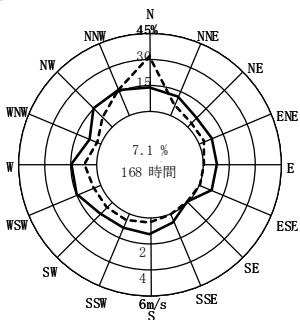
測定点: No.2

項目	方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数		11	6	6	1	2	—	1	5	7	7	7	11	3	12	26	51	12	168
頻度 (%)		6.5	3.6	3.6	0.6	1.2	—	0.6	3.0	4.2	4.2	4.2	6.5	1.8	7.1	15.5	30.4	7.1	—
平均風速 (m/s)		1.5	1.0	1.1	1.1	1.1	—	0.7	1.3	1.2	1.3	1.9	1.9	0.9	2.0	2.0	1.8	0.2	—

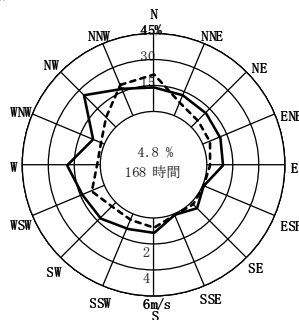
測定点: No.3

項目	方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数		14	9	7	3	—	2	—	9	6	6	14	4	4	14	32	36	8	168
頻度 (%)		8.3	5.4	4.2	1.8	—	1.2	—	5.4	3.6	3.6	8.3	2.4	2.4	8.3	19.0	21.4	4.8	—
平均風速 (m/s)		1.7	1.5	1.4	1.2	—	0.5	—	1.1	1.2	1.7	1.8	2.5	1.0	3.4	2.2	1.9	0.2	—

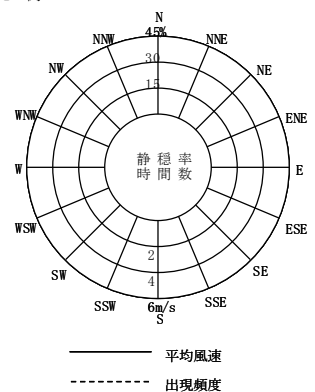
測定点: No.2



測定点: No.3



凡例



風配図 (大阪基地) [平成29年11月分]

風向別出現頻度及び風向別平均風速(堺基地) [平成29年11月分]

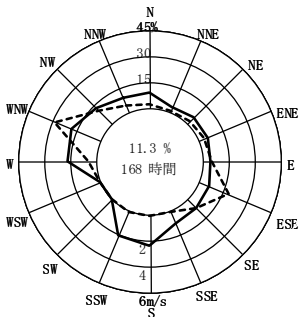
測定点: No.1

項目	方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数		1	3	6	9	31	13	1	1	2	—	—	7	47	17	7	4	19	168
頻度 (%)		0.6	1.8	3.6	5.4	18.5	7.7	0.6	0.6	1.2	—	—	4.2	28.0	10.1	4.2	2.4	11.3	—
平均風速 (m/s)		0.4	0.7	0.7	0.6	0.9	1.0	1.1	2.3	2.0	—	—	2.1	2.3	1.6	1.2	1.2	0.2	—

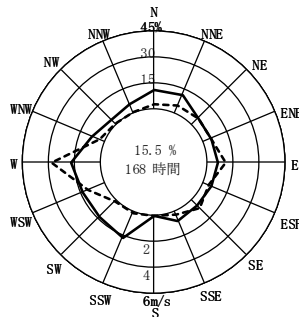
測定点: No.2

項目	方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数		8	9	8	17	5	10	3	—	1	2	18	47	6	2	1	5	26	168
頻度 (%)		4.8	5.4	4.8	10.1	3.0	6.0	1.8	—	0.6	1.2	10.7	28.0	3.6	1.2	0.6	3.0	15.5	—
平均風速 (m/s)		1.5	0.7	0.6	0.8	0.6	0.6	0.7	—	2.1	1.8	1.8	2.2	1.1	0.6	0.8	1.5	0.2	—

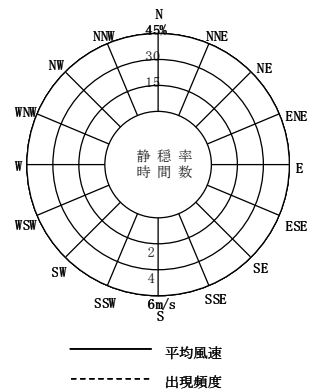
測定点: No.1



測定点: No.2



凡例



風配図 (堺基地) [平成29年11月分]

大気質様式第 16 号 (廃棄物搬入施設関連)

風向別出現頻度及び風向別平均風速(泉大津基地)[平成29年11月分]

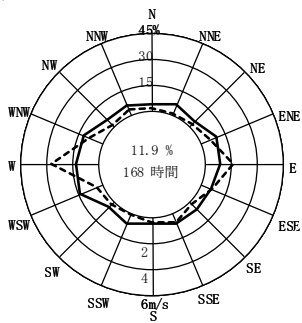
測定点: No.A

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	2	3	10	27	12	3	10	5	1	3	6	44	13	1	5	3	20	168
頻度 (%)	1.2	1.8	6.0	16.1	7.1	1.8	6.0	3.0	0.6	1.8	3.6	26.2	7.7	0.6	3.0	1.8	11.9	—
平均風速(m/s)	0.9	0.6	1.3	1.2	0.9	0.8	0.9	0.5	0.9	0.6	1.8	1.7	1.5	0.7	0.8	0.5	0.2	—

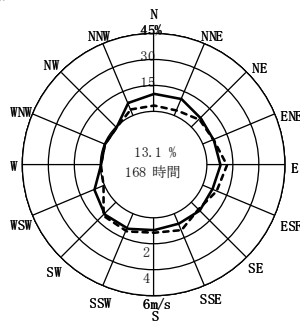
測定点: No.B

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	6	11	11	18	14	8	16	14	17	17	1	—	—	—	7	6	22	168
頻度 (%)	3.6	6.5	6.5	10.7	8.3	4.8	9.5	8.3	10.1	10.1	0.6	—	—	—	4.2	3.6	13.1	—
平均風速(m/s)	1.4	1.0	0.9	1.0	0.7	0.8	0.8	0.9	1.2	1.2	0.9	—	—	—	1.1	1.4	0.2	—

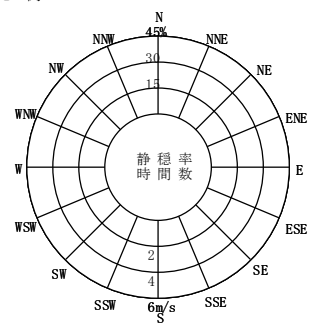
測定点: No.A



測定点: No.B



凡例



風配図(泉大津基地)[平成29年11月分]

騒音・振動様式第5号（廃棄物搬入施設関連）

道路交通騒音調査結果総括表（大阪基地） [平成29年11月分]

調査日時：平成29年11月6日午前8時～午後6時

調査地点	騒音レベル（デシベル）												主音源
	L _{A5}			L _{A50}			L _{A95}			L _{Aeq}			
	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	
No.2	75	74	76	65	64	67	55	53	57	69	68.5	70.3	自動車
No.3	59	57	62	52	51	53	49	47	50	55	53.1	57.4	自動車

注：1. L_{A5}、L_{A50}、L_{A95}の平均値は算術平均値、L_{Aeq}の平均値はパワー平均値である。
2. 主音源は、寄与率第一位のものを示す。

道路交通騒音調査結果総括表（堺基地） [平成29年11月分]

調査日時：平成29年11月15日午前8時～午後6時

調査地点	騒音レベル（デシベル）												主音源
	L _{A5}			L _{A50}			L _{A95}			L _{Aeq}			
	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	
No.1	79	78	80	73	72	75	66	65	68	75	73.8	75.7	自動車
No.2	70	68	72	61	59	62	53	51	55	64	63.1	65.5	自動車

注：1. L_{A5}、L_{A50}、L_{A95}の平均値は算術平均値、L_{Aeq}の平均値はパワー平均値である。
2. 主音源は、寄与率第一位のものを示す。

道路交通騒音調査結果総括表（泉大津基地） [平成29年11月分]

調査日時：平成29年11月24日午前8時～午後6時

調査地点	騒音レベル（デシベル）												主音源
	L _{A5}			L _{A50}			L _{A95}			L _{Aeq}			
	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	
No.A	71	70	71	65	63	66	57	54	59	66	65.4	67.1	自動車
No.B	78	76	79	68	66	69	61	58	62	72	70.6	72.5	自動車

注：1. L_{A5}、L_{A50}、L_{A95}の平均値は算術平均値、L_{Aeq}の平均値はパワー平均値である。
2. 主音源は、寄与率第一位のものを示す。

道路交通騒音調査結果（大阪基地）〔平成29年11月分〕

調査地点：No.2

調査日：平成29年11月6日

調査時間	騒音レベル（デシベル）				主音源
	L _{A5}	L _{A50}	L _{A95}	L _{Aeq}	
08:00	75	64	54	68.8	自動車
09:00	75	65	56	69.4	自動車
10:00	76	67	57	70.3	自動車
11:00	74	65	56	69.2	自動車
12:00	76	66	57	70.2	自動車
13:00	74	65	53	68.8	自動車
14:00	76	65	56	69.6	自動車
15:00	74	66	55	69.2	自動車
16:00	74	65	54	68.5	自動車
17:00	74	65	54	68.6	自動車
最小値	74	64	53	68.5	
最大値	76	67	57	70.3	
平均値	75	65	55	69	

注：1. L_{A5}、L_{A50}、L_{A95}の平均値は算術平均値、L_{Aeq}の平均値はパワー平均値である。

2. 主音源は、寄与率第一位のものを示す。

道路交通騒音調査結果（大阪基地）〔平成29年11月分〕

調査地点：No.3

調査日：平成29年11月6日

調査時間	騒音レベル（デシベル）				主音源
	L _{A5}	L _{A50}	L _{A95}	L _{Aeq}	
08:00	59	52	50	54.1	自動車
09:00	61	51	49	56.0	自動車
10:00	60	52	49	56.5	自動車
11:00	57	51	47	53.9	自動車
12:00	58	51	47	53.4	自動車
13:00	62	52	49	56.8	自動車
14:00	57	51	49	53.1	自動車
15:00	62	53	49	56.8	自動車
16:00	57	51	49	53.6	自動車
17:00	60	53	50	57.4	自動車
最小値	57	51	47	53.1	
最大値	62	53	50	57.4	
平均値	59	52	49	55	

注：1. L_{A5}、L_{A50}、L_{A95}の平均値は算術平均値、L_{Aeq}の平均値はパワー平均値である。

2. 主音源は、寄与率第一位のものを示す。

道路交通騒音調査結果（堺基地） [平成29年11月分]

調査地点：No. 1

調査日：平成29年11月15日

調査時間	騒音レベル（デシベル）				主音源
	L _{A5}	L _{A50}	L _{A95}	L _{Aeq}	
08:00	79	73	66	74.6	自動車
09:00	79	73	66	74.5	自動車
10:00	80	74	67	75.4	自動車
11:00	80	74	67	75.1	自動車
12:00	80	75	68	75.7	自動車
13:00	78	72	66	73.8	自動車
14:00	80	74	67	75.3	自動車
15:00	79	73	66	74.4	自動車
16:00	79	73	66	74.6	自動車
17:00	79	73	65	74.2	自動車
最小値	78	72	65	73.8	
最大値	80	75	68	75.7	
平均値	79	73	66	75	

注：1. L_{A5}、L_{A50}、L_{A95}の平均値は算術平均値、L_{Aeq}の平均値はパワー平均値である。
2. 主音源は、寄与率第一位のものを示す。

道路交通騒音調査結果（堺基地） [平成29年11月分]

調査地点：No. 2

調査日：平成29年11月15日

調査時間	騒音レベル（デシベル）				主音源
	L _{A5}	L _{A50}	L _{A95}	L _{Aeq}	
08:00	69	61	53	63.7	自動車
09:00	71	60	51	65.0	自動車
10:00	70	62	53	64.6	自動車
11:00	72	59	53	65.5	自動車
12:00	71	62	55	65.4	自動車
13:00	71	61	54	65.0	自動車
14:00	69	60	53	63.6	自動車
15:00	69	60	52	63.1	自動車
16:00	69	61	52	63.9	自動車
17:00	68	61	53	63.2	自動車
最小値	68	59	51	63.1	
最大値	72	62	55	65.5	
平均値	70	61	53	64	

注：1. L_{A5}、L_{A50}、L_{A95}の平均値は算術平均値、L_{Aeq}の平均値はパワー平均値である。
2. 主音源は、寄与率第一位のものを示す。

道路交通騒音調査結果（泉大津基地） [平成29年11月分]

調査地点：No. A

調査日：平成29年11月24日

調査時間	騒音レベル（デシベル）				主音源
	L _{A5}	L _{A50}	L _{A95}	L _{Aeq}	
08:00	70	66	58	66.3	自動車
09:00	70	64	58	65.5	自動車
10:00	70	64	56	65.4	自動車
11:00	70	64	54	65.6	自動車
12:00	71	63	57	65.6	自動車
13:00	71	63	57	65.5	自動車
14:00	71	66	59	67.1	自動車
15:00	71	64	58	66.1	自動車
16:00	71	66	58	67.0	自動車
17:00	71	66	59	66.5	自動車
最小値	70	63	54	65.4	
最大値	71	66	59	67.1	
平均値	71	65	57	66	

注：1. L_{A5}、L_{A50}、L_{A95}の平均値は算術平均値、L_{Aeq}の平均値はパワー平均値である。
2. 主音源は、寄与率第一位のものを示す。

道路交通騒音調査結果（泉大津基地） [平成29年11月分]

調査地点：No. B

調査日：平成29年11月24日

調査時間	騒音レベル（デシベル）				主音源
	L _{A5}	L _{A50}	L _{A95}	L _{Aeq}	
08:00	76	69	62	71.5	自動車
09:00	78	68	62	72.1	自動車
10:00	79	68	62	72.5	自動車
11:00	78	68	61	72.1	自動車
12:00	78	68	61	72.0	自動車
13:00	79	67	58	72.0	自動車
14:00	78	68	62	72.3	自動車
15:00	77	67	61	71.8	自動車
16:00	77	67	61	71.4	自動車
17:00	77	66	60	70.6	自動車
最小値	76	66	58	70.6	
最大値	79	69	62	72.5	
平均値	78	68	61	72	

注：1. L_{A5}、L_{A50}、L_{A95}の平均値は算術平均値、L_{Aeq}の平均値はパワー平均値である。
2. 主音源は、寄与率第一位のものを示す。

道路交通振動調査結果総括表（大阪基地）〔平成29年11月分〕

調査日時：平成29年11月6日午前8時～午後6時

調査地点	振動レベル（デシベル）								
	L 10			L 50			L 90		
	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大
No. 2	45	44	47	38	35	40	29	26	31
No. 3	38	36	40	34	32	36	31	29	33

注：平均値は算術平均値である。

道路交通振動調査結果総括表（堺基地）〔平成29年11月分〕

調査日時：平成29年11月15日午前8時～午後6時

調査地点	振動レベル（デシベル）								
	L 10			L 50			L 90		
	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大
No. 1	49	47	50	44	43	46	41	39	43
No. 2	41	39	44	33	32	35	29	28	31

注：平均値は算術平均値である。

道路交通振動調査結果総括表（泉大津基地）〔平成29年11月分〕

調査日時：平成29年11月24日午前8時～午後6時

調査地点	振動レベル（デシベル）								
	L 10			L 50			L 90		
	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大
No. A	44	42	45	40	36	42	37	31	40
No. B	40	36	42	32	29	34	27	25	29

注：平均値は算術平均値である。

道路交通振動調査結果（大阪基地） [平成29年11月分]

調査地点： No.2

調査日： 平成29年11月6日

調査 時間	振動レベル（デシベル）		
	L ₁₀	L ₅₀	L ₉₀
08:00	44	36	28
09:00	45	38	30
10:00	46	38	31
11:00	46	38	30
12:00	47	40	30
13:00	45	36	28
14:00	46	40	31
15:00	46	39	31
16:00	44	37	28
17:00	44	35	26
最小値	44	35	26
最大値	47	40	31
平均値	45	38	29

注：平均値は算術平均値である。

道路交通振動調査結果（大阪基地） [平成29年11月分]

調査地点： No.3

調査日： 平成29年11月6日

調査 時間	振動レベル（デシベル）		
	L ₁₀	L ₅₀	L ₉₀
08:00	36	32	29
09:00	39	36	33
10:00	40	36	33
11:00	38	35	32
12:00	36	32	29
13:00	38	35	32
14:00	38	35	33
15:00	38	34	31
16:00	37	34	30
17:00	37	33	30
最小値	36	32	29
最大値	40	36	33
平均値	38	34	31

注：平均値は算術平均値である。

道路交通振動調査結果（堺基地） [平成29年11月分]

調査地点： No.1

調査日： 平成29年11月15日

調査時間	振動レベル（デシベル）		
	L ₁₀	L ₅₀	L ₉₀
08:00	47	43	40
09:00	49	44	41
10:00	50	46	43
11:00	49	45	42
12:00	50	46	42
13:00	47	44	39
14:00	50	45	41
15:00	49	44	40
16:00	49	44	39
17:00	48	43	40
最小値	47	43	39
最大値	50	46	43
平均値	49	44	41

注：平均値は算術平均値である。

道路交通振動調査結果（堺基地） [平成29年11月分]

調査地点： No.2

調査日： 平成29年11月15日

調査時間	振動レベル（デシベル）		
	L ₁₀	L ₅₀	L ₉₀
08:00	39	32	28
09:00	41	33	29
10:00	42	35	30
11:00	44	35	31
12:00	42	34	31
13:00	42	33	30
14:00	41	34	30
15:00	41	33	29
16:00	41	32	28
17:00	40	32	28
最小値	39	32	28
最大値	44	35	31
平均値	41	33	29

注：平均値は算術平均値である。

道路交通振動調査結果（泉大津基地） [平成29年11月分]

調査地点： No.A

調査日： 平成29年11月24日

調査時間	振動レベル（デシベル）		
	L ₁₀	L ₅₀	L ₉₀
08:00	44	41	39
09:00	44	42	40
10:00	45	42	39
11:00	45	40	37
12:00	43	37	32
13:00	44	40	37
14:00	45	42	39
15:00	45	41	39
16:00	45	42	39
17:00	42	36	31
最小値	42	36	31
最大値	45	42	40
平均値	44	40	37

注：平均値は算術平均値である。

道路交通振動調査結果（泉大津基地） [平成29年11月分]

調査地点： No.B

調査日： 平成29年11月24日

調査時間	振動レベル（デシベル）		
	L ₁₀	L ₅₀	L ₉₀
08:00	39	31	26
09:00	40	33	28
10:00	41	33	28
11:00	42	34	29
12:00	42	33	29
13:00	41	32	27
14:00	42	33	28
15:00	40	32	27
16:00	41	31	27
17:00	36	29	25
最小値	36	29	25
最大値	42	34	29
平均値	40	32	27

注：平均値は算術平均値である。

交通量様式第1号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果総括表（大阪基地） [平成29年11月分]

調査日時：平成29年11月6日 8時～18時

調査地点	総交通量（台）				廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	合計	廃棄物輸送車	
No. 1	7,370	5,820	13,190	14	0.1
No. 2	4,190	8,436	12,626	8	0.1
No. 3	—	—	—	—	—
No. 4	642	1,084	1,726	148	8.6

交通量調査結果総括表（堺基地） [平成29年11月分]

調査日時：平成29年11月15日 8時～18時

調査地点	総交通量（台）				廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	合計	廃棄物輸送車	
No. 1	8,976	16,136	25,112	68	0.3
No. 2	4,014	10,906	14,920	16	0.1
No. 3	5,401	16,368	21,769	61	0.3
No. 4	276	112	388	328	84.5

注：調査地点No. 4の調査時間については、堺基地入場門の閉鎖時間が17時45分であるため、8時から17時までの9時間とした。

交通量調査結果総括表（泉大津基地） [平成29年11月分]

調査日時：平成29年11月24日 8時～18時

調査地点	総交通量（台）				廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	合計	廃棄物輸送車	
No. A	9,186	16,332	25,518	30	0.1
No. B	3,814	4,846	8,660	20	0.2
No. C	1,180	1,040	2,220	318	14.3

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（大阪基地）〔平成29年11月分〕

調査地点：No. 1

調査日時：平成29年11月6日

時刻	中島方面						歌島橋方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車		
08:00	354	540	894	0	39.6	0.0	294	222	516	0	57.0	0.0	648	762	1,410	0	46.0	0.0
09:00	418	342	760	4	55.0	0.5	469	198	667	1	70.3	0.1	887	540	1,427	5	62.2	0.4
10:00	445	318	763	1	58.3	0.1	393	156	549	3	71.6	0.5	838	474	1,312	4	63.9	0.3
11:00	452	300	752	2	60.1	0.3	396	276	672	0	58.9	0.0	848	576	1,424	2	59.6	0.1
12:00	384	234	618	0	62.1	0.0	324	258	582	0	55.7	0.0	708	492	1,200	0	59.0	0.0
13:00	366	252	618	0	59.2	0.0	253	240	493	1	51.3	0.2	619	492	1,111	1	55.7	0.1
14:00	445	234	679	1	65.5	0.1	336	330	666	0	50.5	0.0	781	564	1,345	1	58.1	0.1
15:00	354	306	660	0	53.6	0.0	331	258	589	1	56.2	0.2	685	564	1,249	1	54.8	0.1
16:00	330	276	606	0	54.5	0.0	354	366	720	0	49.2	0.0	684	642	1,326	0	51.6	0.0
17:00	324	234	558	0	58.1	0.0	348	480	828	0	42.0	0.0	672	714	1,386	0	48.5	0.0
8:00～18:00	3,872	3,036	6,908	8	56.1	0.1	3,498	2,784	6,282	6	55.7	0.1	7,370	5,820	13,190	14	55.9	0.1

交通量調査結果（大阪基地）〔平成29年11月分〕

調査地点：No. 2

調査日時：平成29年11月6日

時刻	中島方面						歌島橋方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車		
08:00	192	522	714	0	26.9	0.0	186	396	582	0	32.0	0.0	378	918	1,296	0	29.2	0.0
09:00	283	252	535	1	52.9	0.2	324	378	702	0	46.2	0.0	607	630	1,237	1	49.1	0.1
10:00	348	396	744	0	46.8	0.0	153	504	657	3	23.3	0.5	501	900	1,401	3	35.8	0.2
11:00	300	270	570	0	52.6	0.0	104	630	734	2	14.2	0.3	404	900	1,304	2	31.0	0.2
12:00	222	162	384	0	57.8	0.0	240	222	462	0	51.9	0.0	462	384	846	0	54.6	0.0
13:00	120	534	654	0	18.3	0.0	168	408	576	0	29.2	0.0	288	942	1,230	0	23.4	0.0
14:00	156	630	786	0	19.8	0.0	331	510	841	1	39.4	0.1	487	1,140	1,627	1	29.9	0.1
15:00	210	408	618	0	34.0	0.0	259	408	667	1	38.8	0.1	469	816	1,285	1	36.5	0.1
16:00	204	330	534	0	38.2	0.0	102	582	684	0	14.9	0.0	306	912	1,218	0	25.1	0.0
17:00	162	348	510	0	31.8	0.0	126	546	672	0	18.8	0.0	288	894	1,182	0	24.4	0.0
8:00～18:00	2,197	3,852	6,049	1	36.3	0.0	1,993	4,584	6,577	7	30.3	0.1	4,190	8,436	12,626	8	33.2	0.1

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（大阪基地）〔平成29年11月分〕

調査地点：No. 4

調査日時：平成29年11月6日

時刻	海方面						国道43号方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00	76	127	203	5	37.4	2.5	0	78	78	0	0.0	0.0	76	205	281	5	27.0	1.8
09:00	51	47	98	14	52.0	14.3	26	94	120	18	21.7	15.0	77	141	218	32	35.3	14.7
10:00	51	43	94	16	54.3	17.0	53	38	91	13	58.2	14.3	104	81	185	29	56.2	15.7
11:00	52	54	106	10	49.1	9.4	79	6	85	13	92.9	15.3	131	60	191	23	68.6	12.0
12:00	26	60	86	8	30.2	9.3	14	36	50	8	28.0	16.0	40	96	136	16	29.4	11.8
13:00	18	49	67	13	26.9	19.4	16	25	41	11	39.0	26.8	34	74	108	24	31.5	22.2
14:00	38	42	80	8	47.5	10.0	21	55	76	10	27.6	13.2	59	97	156	18	37.8	11.5
15:00	24	12	36	0	66.7	0.0	13	72	85	1	15.3	1.2	37	84	121	1	30.6	0.8
16:00	12	42	54	0	22.2	0.0	36	36	72	0	50.0	0.0	48	78	126	0	38.1	0.0
17:00	24	42	66	0	36.4	0.0	12	126	138	0	8.7	0.0	36	168	204	0	17.6	0.0
8:00～ 18:00	372	518	890	74	41.8	8.3	270	566	836	74	32.3	8.9	642	1,084	1,726	148	37.2	8.6

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（堺基地） [平成29年11月分]

調査地点：No.1

調査日時：平成29年11月15日

時刻	大阪方面						和歌山方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車		
08:00	366	1,248	1,614	0	22.7	0.0	316	907	1,223	5	25.8	0.4	682	2,155	2,837	5	24.0	0.2
09:00	652	654	1,306	10	49.9	0.8	303	784	1,087	7	27.9	0.6	955	1,438	2,393	17	39.9	0.7
10:00	679	684	1,363	7	49.8	0.5	441	642	1,083	3	40.7	0.3	1,120	1,326	2,446	10	45.8	0.4
11:00	431	762	1,193	5	36.1	0.4	445	606	1,051	1	42.3	0.1	876	1,368	2,244	6	39.0	0.3
12:00	549	975	1,524	6	36.0	0.4	604	614	1,218	6	49.6	0.5	1,153	1,589	2,742	12	42.0	0.4
13:00	474	620	1,094	8	43.3	0.7	405	444	849	3	47.7	0.4	879	1,064	1,943	11	45.2	0.6
14:00	384	630	1,014	0	37.9	0.0	483	872	1,355	5	35.6	0.4	867	1,502	2,369	5	36.6	0.2
15:00	481	702	1,183	1	40.7	0.1	348	918	1,266	0	27.5	0.0	829	1,620	2,449	1	33.9	0.0
16:00	463	732	1,195	1	38.7	0.1	432	864	1,296	0	33.3	0.0	895	1,596	2,491	1	35.9	0.0
17:00	348	1,356	1,704	0	20.4	0.0	372	1,122	1,494	0	24.9	0.0	720	2,478	3,198	0	22.5	0.0
8:00～18:00	4,827	8,363	13,190	38	36.6	0.3	4,149	7,773	11,922	30	34.8	0.3	8,976	16,136	25,112	68	35.7	0.3

交通量調査結果（堺基地） [平成29年11月分]

調査地点：No.2

調査日時：平成29年11月15日

時刻	国道26号方面						阪神高速方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車		
08:00	144	450	594	0	24.2	0.0	108	810	918	0	11.8	0.0	252	1,260	1,512	0	16.7	0.0
09:00	217	450	667	1	32.5	0.1	193	559	752	2	25.7	0.3	410	1,009	1,419	3	28.9	0.2
10:00	258	444	702	0	36.8	0.0	248	522	770	2	32.2	0.3	506	966	1,472	2	34.4	0.1
11:00	246	402	648	0	38.0	0.0	277	504	781	1	35.5	0.1	523	906	1,429	1	36.6	0.1
12:00	192	572	764	2	25.1	0.3	254	553	807	3	31.5	0.4	446	1,125	1,571	5	28.4	0.3
13:00	169	498	667	1	25.3	0.1	282	558	840	0	33.6	0.0	451	1,056	1,507	1	29.9	0.1
14:00	188	546	734	2	25.6	0.3	235	516	751	1	31.3	0.1	423	1,062	1,485	3	28.5	0.2
15:00	217	480	697	1	31.1	0.1	156	528	684	0	22.8	0.0	373	1,008	1,381	1	27.0	0.1
16:00	240	558	798	0	30.1	0.0	138	612	750	0	18.4	0.0	378	1,170	1,548	0	24.4	0.0
17:00	174	750	924	0	18.8	0.0	78	594	672	0	11.6	0.0	252	1,344	1,596	0	15.8	0.0
8:00～18:00	2,045	5,150	7,195	7	28.4	0.1	1,969	5,756	7,725	9	25.5	0.1	4,014	10,906	14,920	16	26.9	0.1

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（堺基地） [平成29年11月分]

調査地点：No.3

調査日時：平成29年11月15日

時刻	和歌山方面						大阪方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車		
08:00	216	883	1,099	1	19.7	0.1	231	1,063	1,294	4	17.9	0.3	447	1,946	2,393	5	18.7	0.2
09:00	221	710	931	13	23.7	1.4	255	582	837	3	30.5	0.4	476	1,292	1,768	16	26.9	0.9
10:00	360	781	1,141	1	31.6	0.1	330	669	999	3	33.0	0.3	690	1,450	2,140	4	32.2	0.2
11:00	355	743	1,098	12	32.3	1.1	415	750	1,165	1	35.6	0.1	770	1,493	2,263	13	34.0	0.6
12:00	338	732	1,070	2	31.6	0.2	318	660	978	0	32.5	0.0	656	1,392	2,048	2	32.0	0.1
13:00	260	667	927	3	28.0	0.3	165	554	719	5	22.9	0.7	425	1,221	1,646	8	25.8	0.5
14:00	279	931	1,210	4	23.1	0.3	351	642	993	3	35.3	0.3	630	1,573	2,203	7	28.6	0.3
15:00	249	900	1,149	3	21.7	0.3	307	750	1,057	1	29.0	0.1	556	1,650	2,206	4	25.2	0.2
16:00	241	865	1,106	2	21.8	0.2	234	882	1,116	0	21.0	0.0	475	1,747	2,222	2	21.4	0.1
17:00	192	1,506	1,698	0	11.3	0.0	84	1,098	1,182	0	7.1	0.0	276	2,604	2,880	0	9.6	0.0
8:00～18:00	2,711	8,718	11,429	41	23.7	0.4	2,690	7,650	10,340	20	26.0	0.2	5,401	16,368	21,769	61	24.8	0.3

交通量調査結果（堺基地） [平成29年11月分]

調査地点：No.4

調査日時：平成29年11月15日

時刻	フェニックス方面						堺方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車		
08:00	14	7	21	15	66.7	71.4	0	6	6	0	0.0	0.0	14	13	27	15	51.9	55.6
09:00	20	5	25	25	80.0	100.0	35	4	39	39	89.7	100.0	55	9	64	64	85.9	100.0
10:00	23	5	28	28	82.1	100.0	18	5	23	23	78.3	100.0	41	10	51	51	80.4	100.0
11:00	15	3	18	18	83.3	100.0	19	4	23	23	82.6	100.0	34	7	41	41	82.9	100.0
12:00	18	6	24	24	75.0	100.0	16	5	21	21	76.2	100.0	34	11	45	45	75.6	100.0
13:00	24	6	30	24	80.0	80.0	22	6	28	22	78.6	78.6	46	12	58	46	79.3	79.3
14:00	15	23	38	20	39.5	52.6	16	6	22	22	72.7	100.0	31	29	60	42	51.7	70.0
15:00	9	1	10	10	90.0	100.0	11	2	13	13	84.6	100.0	20	3	23	23	87.0	100.0
16:00	0	0	0	0	-	-	1	18	19	1	5	5	1	18	19	1	5	5
17:00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8:00～18:00	138	56	194	164	71.1	84.5	138	56	194	164	71.1	84.5	276	112	388	328	71.1	84.5

注：堺基地入場門の閉鎖時間が17時45分であるため、調査時間を8時から17時までの9時間とした。

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（泉大津基地） [平成29年11月分]

調査地点：No.A

調査日時：平成29年11月24日

時刻	大阪方面						和歌山方面						合計					
	交通量(台/時)				大型車混入率(%)	廃棄物輸送車混入率(%)	交通量(台/時)				大型車混入率(%)	廃棄物輸送車混入率(%)	交通量(台/時)				大型車混入率(%)	廃棄物輸送車混入率(%)
	大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車		
08:00	456	1,674	2,130	0	21.4	0.0	264	1,062	1,326	0	19.9	0.0	720	2,736	3,456	0	20.8	0.0
09:00	464	818	1,282	4	36.2	0.3	339	619	958	4	35.4	0.4	803	1,437	2,240	8	35.8	0.4
10:00	493	530	1,023	3	48.2	0.3	512	666	1,178	2	43.5	0.2	1,005	1,196	2,201	5	45.7	0.2
11:00	583	504	1,087	1	53.6	0.1	591	768	1,359	3	43.5	0.2	1,174	1,272	2,446	4	48.0	0.2
12:00	408	654	1,062	0	38.4	0.0	505	625	1,130	2	44.7	0.2	913	1,279	2,192	2	41.7	0.1
13:00	535	834	1,369	1	39.1	0.1	338	558	896	2	37.7	0.2	873	1,392	2,265	3	38.5	0.1
14:00	493	750	1,243	1	39.7	0.1	535	672	1,207	1	44.3	0.1	1,028	1,422	2,450	2	42.0	0.1
15:00	499	660	1,159	1	43.1	0.1	524	594	1,118	2	46.9	0.2	1,023	1,254	2,277	3	44.9	0.1
16:00	489	936	1,425	3	34.3	0.2	534	1,014	1,548	0	34.5	0.0	1,023	1,950	2,973	3	34.4	0.1
17:00	270	1,122	1,392	0	19.4	0.0	354	1,272	1,626	0	21.8	0.0	624	2,394	3,018	0	20.7	0.0
8:00~18:00	4,690	8,482	13,172	14	35.6	0.1	4,496	7,850	12,346	16	36.4	0.1	9,186	16,332	25,518	30	36.0	0.1

交通量調査結果（泉大津基地） [平成29年11月分]

調査地点：No.B

調査日時：平成29年11月24日

時刻	泉北方面						助松JCT方面						合計					
	交通量(台/時)				大型車混入率(%)	廃棄物輸送車混入率(%)	交通量(台/時)				大型車混入率(%)	廃棄物輸送車混入率(%)	交通量(台/時)				大型車混入率(%)	廃棄物輸送車混入率(%)
	大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車		
08:00	84	228	312	0	26.9	0.0	168	516	684	0	24.6	0.0	252	744	996	0	25.3	0.0
09:00	202	204	406	4	49.8	1.0	186	246	432	0	43.1	0.0	388	450	838	4	46.3	0.5
10:00	249	216	465	3	53.5	0.6	235	204	439	1	53.5	0.2	484	420	904	4	53.5	0.4
11:00	229	168	397	1	57.7	0.3	187	266	453	3	41.3	0.7	416	434	850	4	48.9	0.5
12:00	242	144	386	2	62.7	0.5	289	222	511	1	56.6	0.2	531	366	897	3	59.2	0.3
13:00	126	242	368	2	34.2	0.5	198	186	384	0	51.6	0.0	324	428	752	2	43.1	0.3
14:00	181	228	409	1	44.3	0.2	271	252	523	1	51.8	0.2	452	480	932	2	48.5	0.2
15:00	217	258	475	1	45.7	0.2	216	258	474	0	45.6	0.0	433	516	949	1	45.6	0.1
16:00	162	240	402	0	40.3	0.0	162	276	438	0	37.0	0.0	324	516	840	0	38.6	0.0
17:00	108	300	408	0	26.5	0.0	102	192	294	0	34.7	0.0	210	492	702	0	29.9	0.0
8:00~18:00	1,800	2,228	4,028	14	44.7	0.3	2,014	2,618	4,632	6	43.5	0.1	3,814	4,846	8,660	20	44.0	0.2

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（泉大津基地） [平成29年11月分]

調査地点：No.C

調査日時：平成29年11月24日

時刻	フェニックス方面						泉大津方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00	34	31	65	11	52.3	16.9	6	12	18	0	33.3	0.0	40	43	83	11	48.2	13.3
09:00	89	82	171	21	52.0	12.3	88	16	104	26	84.6	25.0	177	98	275	47	64.4	17.1
10:00	85	75	160	28	53.1	17.5	90	21	111	27	81.1	24.3	175	96	271	55	64.6	20.3
11:00	98	31	129	21	76.0	16.3	63	32	95	17	66.3	17.9	161	63	224	38	71.9	17.0
12:00	40	26	66	6	60.6	9.1	26	31	57	3	45.6	5.3	66	57	123	9	53.7	7.3
13:00	43	28	71	23	60.6	32.4	74	41	115	31	64.3	27.0	117	69	186	54	62.9	29.0
14:00	70	66	136	28	51.5	20.6	101	69	170	26	59.4	15.3	171	135	306	54	55.9	17.6
15:00	59	68	127	19	46.5	15.0	66	35	101	23	65.3	22.8	125	103	228	42	54.8	18.4
16:00	42	74	116	2	36.2	1.7	94	86	180	6	52.2	3.3	136	160	296	8	45.9	2.7
17:00	0	18	18	0	0.0	0.0	12	198	210	0	5.7	0.0	12	216	228	0	5.3	0.0
8:00～ 18:00	560	499	1,059	159	52.9	15.0	620	541	1,161	159	53.4	13.7	1,180	1,040	2,220	318	53.2	14.3

